京城日報

大正九年を送る（上）

京城日報

日月は流水の如く、大正九年も亦將に暮くるに垂んとす。一箇年の既往を回顧するに、國家的にも社會的にも相應に多事多端の年であつた。外交方面からいへば、開歳早々、尼港事件といふ不祥事が勃發し、我が數百の同胞が、交通杜絶の僻地に於て、鬼畜に等しきパルチザンのために、無辜の慘死を遂げた。而も相手が既に解體の露國のことであつて見れば、交渉談判を爲すの手掛りなく我國は餘儀なく北樺太を一時的占領の下に置き以て他日の質とするの外なかつた。此事件の解決は幾年の後を期すべきか、今のところ殆ど豫想がつかぬ。琿春に於ける馬賊と不逞鮮人との暴行は、第二の尼港事件として世に謳はれたものであつたが、幸ひにして其地が國境を距る遠からず、電光石火的に軍事行動を起し、討伐の實行をし得たのであるが、北京政府との談判は、相當の面倒を惹起した。我が政府は既に一定條件の下に軍隊の撤退を聲明して居るが、支那側の實行は例に仍つて何時までも要領を得ない有樣なれば、此の問題も亦次年に持越すことは餘儀ないことである。但し吾等が殊に注意し置くべきことは、琿春事件のために間島に於ける不逞鮮人の巢窟が略一掃せられ、之がため全鮮内に頗る良好なる影響を齎したことである。是れ我が當局が迅速に機會を捉へたる結果で確かに大正九年の歴史を飾り得ることであると信ずる。次に我國民の耳目を聳動したのは、米國に於ける所謂排日土地法の一般投票であつたが、單に體面論よりいへば、かゝる非法の差別待遇を受くるは實に忍ぶべからざることではあるが、此由來は決して一朝一夕に起つたものでなく、之に纏綿する許多の事情の存ずるが故に、懸河の勇を鼓して、後日の患害を無視する譯には行かぬ、吾等は胸を撫つて日米兩當局の善後處置を注視したのであるが、幸ひに我加州在留の同胞に豫想された程の大損害がなく、善後處分も一道の光明を認め得る樣である。勿論全般の解決を見るまでには猶許多の時日を要することであらうが、彼の日米開戰の風説の如きは畢竟齊東野人の言で、兩國の國交は依然親善を維持することは、毫も疑ひを容れない。

内治の方面に在つては大なる出來事として數ふべきは、衆議院の解散、並に之に伴ふ總選擧であるが、其結果は政友會が絶對多數を制し、現内閣の基礎に一層の鞏固を加へたるは喜ぶべきことであつた。大戰後險惡なる風潮の全世界に瀰漫する時に當り頻繁に政變を醸す如きあらば、不測の禍害を受くべきは言を俟たざる所であれば、此際内閣の地位を不動不退轉に置くことは最も大切なことである。鐵道省の新設は新設といふよりも昇格といふ方が適當と思ふ。國營事業の實施は事は大きいが其の効果は將來各般の事業に現るべきものにして、今日直に其價値を輕重することはできぬ。要するに大正九年も内治界は不穩無事の方であつたといつて可い。經濟界の不況は國家としても社會としても、共に大なる打擊を受けたに相違ないが、是も亦遣り過ぎの反動にして致し方なし。雨降つて地固まるの道理で、之がために將來却て堅實なる發達を遂げるであらう、否、是非ともさうしなければならぬことである。

朝鮮現下の治安（四）

警備機關の活動と不穩分子の勦滅

西間島方面即ち白頭山以西の地區に於ける不逞團は本年三月より平安北道に侵入し暴行を逞しうせるも遂に五月中旬に至つて彼等の一團が朔州、義州、鶴城の郡界なる天摩山の峻嶺に根據せることを探知したる警察官は直に包圍攻擊し彼等の巢窟を屠り續いて其の大部を或は殪し又は捕縛し武器其他を押收せり更に又毎時越江彼等の侵入し來るに會するや猛烈なる追擊討伐を行ひ活動悉く其功を奏し殆ど彼等をして自ら潰するに至らしめんとし一時彼等の兇暴の爲め機能中止の觀を呈せし面行政を恢復し民心亦漸次平靜に歸しつゝあり今警察官大活動の結果朝鮮内に於ける重大事件檢擧の概況を報ぜんに昨年三月以來不穩文書を頒布して民心の煽動に努め又は獨立運動資金を募集し若くは同志を糾合し秘密結社を組織して獨立運動に奔走し或は各地を徘徊して不穩の言動を爲し民心を誑惑するの擧に對しては發見に從ひ夫れ夫れ處分をなしたるより八月官制改正後今日に至る期間に於て不穩事件の檢擧は夥多にして不逞機關が經營懷抱しつゝある陰謀計畫も悉く挫折するに至れるの狀況を呈せり就中檢擧事件中の重大なるものは昨年九月南大門驛頭に爆彈を投擲して卅餘名に重輕傷を負はしめたる兇漢姜宇奎は同月十七日逮捕し次いで共犯者八名を捕へ司法處分に附し八月二十九日以降に於ては不逞徒の巨頭安秉瓚等が安東縣に於て組織せる獨立青年團連累者十六名を捕へ又上海假政府の資金に供すべき目的の下に京城に於て支那紙幣二百萬圓の僞造を計畫し既に五萬圓の印刷を了したる首謀者安紹堈以下九名を檢擧したり

朝鮮語辭典の發賣に際して

（承前）小田幹次郎

吾々は歴史を或程度まで正確なものとして信じて居るが、遠い過去の事や僅かな材料と幾多の人の手を經て變つて來て居る記述とに據つて纏めた歴史よりは目前の事物を當座に直寫した新聞紙の記事が如何程正確であるかも知れぬ。然るに其の正確であるべき新聞紙の記事が見聞した事實については多く正確でなく十分でないことを發見するのが常である。其れ故に辭典の正確十分といふことも比較的の問題であることを思はねばならぬ。

此の辭典には諺文と漢字並と漢字音との三種の索引を附けたが諺文語は諺文で書き漢字語は括弧を附けて諺文で讀み方を示してあるから總て語辭が諺文で引けることになる。漢字語は更に其の頭字に依つて引くやうにしたが、總畫數を數へて其の頭字を探す仕組になつて居り又頭字の同じ語辭は同じ場所に列へて出してあるから、引くのに一層便利である。是れは其の字が讀めない場合でも自由に引くことが出來る。併し漢字語を總畫で引くのが面倒であると思ふ人には其の發音で直ぐに引けるやうに漢字音の索引をも添へたのである。勿論是れは漢字の朝鮮音が分かり其れを書き表はす諺文も分からねば引くことは出來ぬ。其れから挿畫は解説のみで形狀の分かりかねるものは總て入れることにしたが、實物のないものは書籍に出て居る正確な圖を直寫したのである。數は少いが先づ揃つて居る譯である。

私は此の辭典の發賣に際して成るべく廣く行き渡ることを望むと同時に一般の人々が之を利用せられんことを希ふのである（完）

侯鯖錄

南隴陳人

酒（六）

劉伯倫は平生文章などに刻意することがなかつた。一生の間に、唯一篇の酒德頌を作つて、天地の間に留めて置いた。其文にいふ、

大人先生といふ者あり、天地を以て一朝と爲し、萬期を須臾と爲し、日月を扃牖と爲し、八荒を庭衢と爲す。行くに轍迹なく、居るに室廬なく、天を幕とし地を席とし、意の如く所を縱まゝにす。止まれば則ち卮を操り觚を執り、動けば則ち榼を挈げ壺を提げ、唯酒のみ是れ務む、焉ぞ其餘を知らん。貴介公子、搢紳處士といふものあり、吾が風聲を聞き、其の所以を議し、乃ち袂を奮ひ襟を攘ひ、目を怒らし齒を切り、禮法を陳説し、是非鋒起す。先生是に於いて方に甕を捧げ槽を承け、杯を銜み醪を漱り、髯を奮つて箕踞し、麴を枕にし糟を藉き、思ひなく慮りなく、其樂み陶々たり、兀然として醉ひ、怳爾として醒め、……萬物の擾々たるを見ること、江漢の浮萍の如く、二豪の側に侍するは、蜾蠃の螟蛉に與けるが如し

結末が最も面白い、酒の上のグダもこゝまでに行くと、なかく奇拔だ、さすがに支那は文字の國である。伯倫は決して人と爭はない。嘗て或人と路に遇つた、例の通り醉うて居て、何か其人の氣に障ることをしたと見え、握り拳を振上げて、あはや一擊を下さんとした、其時伯倫が『鷄肋未だ以て尊拳を安んずるに足らず』といつたので、其人も笑つて止めたといふ話が殘つて居る。市井のドロンケンとは違つた所がある

三冬吟（其の三）

但人

○殘菊やうず埃して風の綠　如水

○見せばやの菊枯れ行ゆ來る人よ　綠童

○殘菊や白々として月の土　蝸牛洞

○鉢を並ぶ菊枯るゝまゝや庭籬目　橙黄子

殘菊に殺貸の黑さ重ねけり

朝鮮

大正九年十二月號

一部定價廿五錢（郵稅金貳錢）　廣告料一頁金七十圓　販賣所　内地各書店

口繪（明治神宮全景並萬本殿・…）
◯總督諭告
◯教育令改正に就て……柴田學務局長
下◯鮮賣業大會に臨みて……水野政務總監
朝鮮に於ける專用鐵道……和田鐵道部長
◯國民衛生とチブス豫防……志賀醫學博士
◯石炭問題と燃料節約（承前）……商工課　牧山技師
◯住宅改善（下）……警務課　島井技師
◯諸官工場營業部分掛の性質及所屬……會計課　太田
◯朝鮮の變遷……務局　吉田英次郎
◯高麗村に就いて……H生
◯田舍の經濟的變化……秋原參事
大正九年誌
小春雅集
明治神宮鎭座祭○神宮奉讚の獻上○朝鮮酒造品○……
◯附錄　△汽車時刻表△汽車賃金表△朝鮮私設鐵道汽車時刻表△自動車運轉時刻及賃金表
○大正九年（自七月至十一月）目次

淑女畫報　合縁奇縁號

新年号

畫報　一夫婦合せ
□李王世子殿下の御近影
□蹴鞠會の文秀女王殿下
□社前の久邇宮兩殿下
□音樂演奏會の各宮殿下
□細川侯爵夫人……
●新任大公使夫人
●大阪小太會の合同遊
●趣味婦人の集ひ……

◎夫婦の仲
▽細君七面相
▽良人に對する註文
▽愛する者と愛さるゝ者
▽現在とは正反對の夫

囲合縁奇縁論……谷本博士
◆運不運の岐路……高島
囲撰擇物語 猛火の渦巻……岩井三郎
◆名流奇縁物語……見卍
囲泣の中に 畫伯夫人……赤松
◆子爵令孃の一念……東大

●良縁を得るまで……千鳥
●合性と配偶者選擇
●長篇 銀の火柱……
●家庭小說 艶……星
●名作 巖窟王……
●逸話 母の愛……

▽附錄讀物
◎歷史物語 姉と清麿
◎美人運命論
◎小說 松林の中
◎結婚の自在郷
◎不動尊……方

本號に限り　壹圓廿錢　送料三錢
東京　博文館

現代

讀　空前の大偉觀!!

爲になつて面白い（新年號）日本一の大雜誌!!

日米問題

國際道德の指導者たれ……澁澤榮一
米國人の心理と排日……湯原元一
排日は果して米國の輿論乎……綱島佳吉
米國の識者に愬へたい……長瀬鳳輔

時事大觀

◆誰にも出來るお座敷藝
◆各種職業收入調べと其内幕
◆海外新智識（實際問題）
◆米國活動女優五美人物語
◆戰績から見た橫綱の強弱
◆當世職人氣質
◆慶應義塾評判記
◆大正奇人變人備へ
◆現代名士の隱し藝調べ
◆北陸の奇人森恕治君

新春の一福音—朝鮮は愛蘭にあらず
木村參謀の責任自殺—近時三則

笑に就て

◎我が家の家憲
◎使ふ人使はるゝ人
○時事漫畫……小川千甕
○社會漫畫……小川治平
○政界漫畫……岡本一平
○新年漫談……山田みのる
○漫畫物語……吉岡鳥平
○川柳漫畫……
○給入童謠……加藤まさを
○雪（原色版）……熊谷直遂
○女（原色版）……藤島武二
○化粧……ルノアール
○禪問……村上華岳

社會問題

社會問題の歸着點（勞資解決）……安部磯雄
靈覺なき宗教民衆（宗教改革）……加藤咄堂
我が國民生活の缺陷（生活改造）……棚橋源太郎
根本的農村救濟策（農村救濟）……橫井時敬

本誌獨特　大懸賞募集（賞金莫大）

◆歌舞伎劇と近代劇……中村吉藏
◆中村鴈治郎と河合武雄……吉野春夫
◆プリンスチャップ……潮水生
◆結婚調査所の内幕……某秘密探偵
◆桑名の鮫（落語）……鈴廼家
◆運命斷上の芳町藝妓……櫻井大路
◆刺青の女十八（情話）……堀錦風

□信仰異國行脚……日下部四郎太

▽西說年表（附錄）▽百人百評▽男女美容問答▽英文和譯▽九星運氣▽新版紳名鑑（附錄）▽農家列傳（雜錄）▽宜しくない（雜附）▽浮世さまぐ▽トルストイ警句選▽名妓となるには▽佛蘭西富源（雜錄）▽現實の悲哀（小說）▽文士の持味（談話）▽劇界近時

◆人か猿か？……橫山又次郎
◆飛行機……山西林之助
◆箕輪城趾……中村孝也
◆馬鹿ばなし……沖野岩三郎
◆天に口なし……中村進午
◆妖畫帖……大泉黑石
◆神獸言行錄……山中峰太郎
◆新聞研究……S・H生
◆三浦環夫人……松崎天民
◆何でも來い……デモ山人

□山縣有朋（傳記）……橫山健堂
□橫山夫人（隱れたる婦人の力）……長谷川時雨
□植民地成功談……木下乙市
□好男子十八（各方面名士月旦）……高橋雨城
□各大會社の活動振……上野恭助
□大觀と木堂（政界滿腹比較評）……久木水府樓
□野田遞相（立志譚）……並木五平
□飯塚鳳齋（現代名人物譚）……柳原綠風
□小學教師中の駿足（月旦）……伊藤寒水
□新聞記者總まくり……代々木蓮平

□暴風の詩（長詩）……山村暮鳥
□雪中の賦（演詩）……久保天隨
□兄と妹（短歌）……杉浦翠子
□現代百態（川柳）……篠原春雨
□近吟十二句（俳句）……內藤鳴雪
□一軒家（小唄）……野口雨情
□勞働（小說）
□揚幕と小娘（小說）
□深夜（小說）
□白色美顏水（小說）
□處女（小說）
□勞働者と鯉（小說）

小說 甘い辛い……德田秋聲
脚本 馬琴と嫁……山崎紫紅
社會講談 弓矢の家……白柳秀湖
歷史小說 綠の旛……前田曙山
小說 花に泣く夜……渡邊霞亭
探偵小說 L町の殺人……矢來町人
小說 纎い手……室生犀星
長篇童話 運命の石……馬場孤蝶
小說 或る役者の思出……宇野浩二
小說 人肉の市……窪田十一
小說 落花の如く……生田長江
小說 妙な話……芥川龍之介
小說 子供と和尚……上司小劍
小說 鯛……泉鏡花
映畫劇 月の囁き……谷崎潤一郎

□面白い科學の話……倉林源四郎
□面白い數の話
□趣味の正月料理……羽太鋭治
□文壇無駄話
□煙草腎臟の妙藥……辻村直
□競技界の花形評……佐々木等
□成金の喜劇……岡本綺堂
□長兵衞劇感……市川猿之助
□長兵衞劇評
□演藝瑣談
□畫壇の中心作家
□自由畫壇變評

門松
□電車改善事項
□現代美談珍話
□活動改善事項
雪

創造的精神……野間清治
大戰雜感……平山成信
プラトーンの戀愛觀……羽太鋭治
現代思想の精華……金子筑水
幸福の限度……三宅雪嶺
責任謝恩禮儀……上田萬年
議會新人評……前田蓮山
大に權利を主張すべし……中島德藏
小賣相場と生活改善……青山
政界縱橫記……獨石馬
心理上より見た笑……高島平三郎

本號に限り定價金壹圓五拾錢　郵稅四錢
發行所　東京本鄉駒込坂下町四八　大日本雄辯會　振替口座東京三九三〇番

朝鮮警察の現狀（中）

制度改正ご警察機關の充實

當局者の苦心は甚し思ひ半に過ぐる者ありたるは何人も知る處なりこす。而して新に警備機關の勢力を立て直したる狀況を見るに

直接其任務に服す

べき内地人巡査一萬四百二十八人朝鮮人巡査八千百六十人計一萬八千五百八十八人に達し巡査一人擔當面積内地人巡査にありては一方里三七朝鮮人巡査にありては一方里七五平均〇、七七に相當し同一人擔當戸數内地人巡査三百十二戸朝鮮人巡査三百九十八戸平均百七十五戸同一人擔當人口内地人巡査千六百四十四人朝鮮人巡査二千百一人平均九百二十三人こなれるが之れを

制度改正前に比せ

んに當時内地人巡査一人擔當面積は五方里二八平均二方里四五同一人擔當戸數内地人巡査九百七十五戸朝鮮人巡査千二百四十四戸平均五百四十六戸同一人擔當人口内地人巡査六千五百五十三人朝鮮人巡査五千百四十一人平均二千八百七十九人にして此の外憲兵の警察事務を掌握せしものありたるが故に巡査一人各擔當數に相違あらんも當時に於ては

憲兵警察官の總數

一萬四千三百四十一人即ち現在より五千七百四十二人の減員なりしが故に現在の巡査一人擔當數の比し增大なりしは論を俟たず而して其擔當數の減少は其職務に對する周到を期せしむる上に於て最も有效なるは爭ふべからざる事實也、更に之れを細別して現今各道に於ける警備機關の配置を記せば左表の如し

道別	巡査（内鮮人共）	一人擔當面積（方里）	一人擔當戸數（戸）	一人擔當人口（人）
京畿	三六七	〇、三一	一五五	八六二
忠北	二三〇	〇、六六	二〇六	一、〇五三
忠南	一、〇〇三	〇、四九	二一三	一、〇四三
全北	一、二〇三	〇、四八	一五五	九八〇
全南	一、〇六八	〇、四四	二二六	一、一二八
慶北	一、七〇四	〇、四五	二三五	一、一四〇
慶南	一、六五四	〇、四八	二〇八	一、一〇四
黄海	一、四一一	〇、七五	一八二	九〇六
平南	一、二〇〇	〇、八〇	一三二	八九〇
平北	一、五四〇	一、一五	一四〇	八〇〇
江原	一、三九	一、二六	一五八	八五〇
咸南	一、三一一	一、五五	一六〇	七〇〇
咸北	一、〇〇五	一、一三	八〇	四九九

右は之れを平均すれば一人擔當面積〇方里、七七同戸數百七十五戸同人口九百二十三人に當る以上は現在に於ける半島警備機關の配置概略にして各地方の狀況ご治安の維持に努力し漸次好果を顯はしつゝあるは現在

事實の證する處

なりこす現時に於て最も警察力の增大ご警備機關の充實を計らざるべからざるは國境方面なる事は何人も爭ふべからざる處也

第四十四回帝國議會

奉答文案可決

廿七日の衆議院

議會開院式後衆議院は午前十一時二十分開議議長より本日貴族院に於て開院式を行はせられ優渥なる勅語を賜はりたるを以て例に依り奉答文を捧呈すべく議長より十八名の起草委員を指名し各委員は別室に於て委員長の互選を行ひ直ちに奉答文を起草し暫時休憩の上同三十分起草委員長大岡育造氏登壇委員等は直ちに別室に於て慎重審議の結果別項の如く奉答文を起草せりこ委員會の經過を報告し議長は敬意を表するため起立を以て決すべしこ宣し滿場總起立拍手裡に奉答文案を可決せり二十八日は前例により午前十時開議すべき事を宣し書記官をして日程を報告せしめ十一時四十分散會せり（東京電話）

奉答文

衆議院奉答文起草委員は廿七日午前十一時各派交渉室に於て委員十八名出席大岡育造氏を委員長に關直彦氏を理事に擧げ愼重審議の結果左の文案を作製したり（東京發電）

奉答文案

恭しく茲に第四十四帝國議會開院の盛式を擧げさせられ優渥なる勅語を賜ふ臣等感激の至りに堪へず臣等愼重審議協賛の任を竭し上陛下の聖旨に答へ下國民の委託に酬ひん事を期す

衆議院議長臣奥繁三郎誠恐誠惶謹みて奏す

兩院日程

貴族院　二十八日午前十一時開議日程左の如し（東京發電）

一、全院委員長選擧

一、常任委員長選擧

衆議院　二十八日午前十一時半開議日程左の如し

一、全院委員長選擧

一、常任委員長選擧

下院各委員長

衆議院常任委員及全院委員長につき政友會内に於て詮衡の結果左の如く内定せるが多分この通り當選を見るべし（東京發電）

全院委員長　横山寅一郎

豫算委員長　武藤金吉

決算　同　木下謙次郎

請願　同　楢橋平

懲罰　同　島田俊雄

資格審査同　井上角五郎

治鮮決議案提出

無所屬中野正剛氏は二十七日左の決議案を衆議院に提出したり（東京發電）

決議

對華不干渉の趣旨を明白にして通商交易の基礎を確立すべし

決議

朝鮮統治の根本方針を確立し一視同仁主義を徹底せしむ可し

理由

内外の時局に鑑み朝鮮の人心を一新し統治方針を確定するは今日の急務なりこ信じ此決議案を提出するものなり

司法廓清質問書

憲政會代議士より提出

憲政會代議士鈴木富士彌氏は濱口雄幸氏外四十八名の賛成を得て左の質問書を提出せり（東京發電）

近時司法部に於ける諸般の施設稍綱紀につき從來の面目を一新したりこ雖も司法官の待遇尚ほ行政官に比し一體に輕位に在りて從て動もすれば有爲の士司法部内を去らんこするの傾向あり更に加ふるに部内の人材配當宜しきを得ざるため裁判に對する國民の信賴を裏切らるゝ事あり誠に國家の大患たり政府は如何なる方策を以て此變ふべき現象を除革せんこするや司法大臣の所見如何

米内閣内定

市俄古トリビューン紙の報道に依れば明春より大統領たるべきハーヂング氏の閣員中左の三氏を任命する事に内定せりこ（紐育二十四日發電）

米價維持

建議案作製

憲政協會主催の米價維持案に關する打合は廿七日議會開會後議員四室に於て開會したるが出席代議士百餘名齋藤宇一郎氏米價維持の必要並に建議案の趣旨に就て述べ一同賛意を表し建議案作製の必要ある爲起草委員十三名を選擧し即日起草せしむる事こして正午散會せり（東京電話）

國民黨提出案

國民黨にては廿七日左記諸案件を衆議院に提出せり（東京電話）

一、府縣制中改正法律案

一、郡制中同

一、町村制中同

一、治安警察法改正同

一、新聞紙法中同

一、小學校教員俸給中國庫負擔額增加に關する建議案

一、農家救濟に關する質問書

普選法案

國民黨提出

國民黨所屬議員は廿七日議會終了後直ちに普選案を提出せり提出者は關直彦、古島一雄、濱田國松、松本君平四氏にて賛成者は國民黨員全部、無所屬議員等其内容は普選同盟會作製案別項其儘なり（東京電話）

質問書提出

憲政會代議士磯山金太郎三木武吉植原悦二郎三氏は二十七日東京市政紊亂に關する質問書を提出せり（東京電話）

教員優遇

決議案提出

憲政會の高田大津小野荒川小山田中六代議士は五十餘名の賛成を得て左記決議案を提出せり（東京發電）

政府は大正十年より小學校教員補給こして更に相當金額を增額支出するの方法を講ぜられん事を望む

政府委員決定す

朝鮮、滿洲、臺灣關係

朝鮮、滿洲、臺灣各地の政府委員は二十七日左の如く任命されたり（東京特電）

第四十四議會政府委員被仰付（各通）

朝鮮總督　男爵　齋藤實

臺灣總督　男爵　田健治郎

關東長官　山縣伊三郎

新協約締結の曉

排日土地法は無効

二十五日發行の新聞は東京電報こして日本外相内田子が貴族院議員に對する演説中の一節こして次の如く報じ居れり曰く『若し提案の日米協約が締結されたる場合には加州土地法は殆ご無効に歸するならん』こ特派大書し居れり（桑港二十五日發電）

排日の新運動

加州會計檢査官チエムバース氏の談に依れば來る一月に加州議會に重大なる排日案は現はるべし但し日米兩國政府が條約又は他の形式にて加州排日ご土地法を無効にする事あらば加州は臨機應變の處置を執るべし又一説に依れば加州議會議員の一部は日本人の土地住宅區域の土地買收又は家屋買收禁止案日本人農民が白人農民間に進行しつゝある日人を擊退して日本人村を作る事の禁止案を提出せんこ噂せらる日米交渉は容易に纏まらざるべしこ（桑港二十六日發電）

獨逸の軍備縮小

獨逸は聯合國に對し半官的通牒を送りスパー協定に基き獨逸軍隊は今や全く十萬人に縮小されたりこ通告せり（伯林廿六日發電）

ハーヂング氏の密使

スタンダード紙の報道

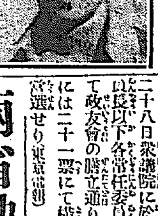
建築職工組合が該計畫を受諾するに於ては政府は國内五箇の建築職工組合に加入せる者に對し一人當り四磅の補助金總額二十五萬磅を支出の筈（倫敦二十四日發電）

陸軍異動

教育總監更迭　大庭中將進級

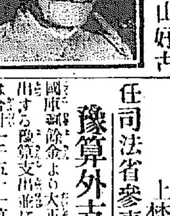
教育總監大谷喜久藏大將の後備役編入に伴ひ二十八日左の如く發表ありたり（東京電報）

陸軍大將功二級　大谷喜久藏



依勳功特授男爵　叙功一級金鵄勳章　加授旭日桐花大綬章

軍事參議官陸軍大將　秋山好古



補教育總監

朝鮮軍司令官陸軍中將　大庭二郎

任陸軍大將

上院委員長

德川賴倫侯

二十八日貴族院に於ける全院委員長の選擧に於て德川賴倫侯全院委員長に當選せり（東京特電）

下院委員長

横山氏當選

二十八日衆議院に於ける全院委員長以下各常任委員の選擧に於て政友會の豫定通り全院委員長には二十一票にて横山寅一郎氏當選せり（東京電報）

兩省勅參

二十八日左の通り勅任參事官の任命ありたり（東京電報）

任鐵道省參事官（二等）　兒玉亮太郎

任司法省參事官（三等）　上埜安太郎

豫算外支出

國庫剩餘金より大正九年度に支出する豫算支出並に豫算外支出は合計一千五十一萬百卅五圓にして其内如きものあり（東京電報）

一、支那駐屯部隊費補填　九九七〇六圓

一、琿春領事館分館被害應急費　二一〇〇〇〇圓

入超四億

二十八日大藏省發表本年一月以降對外貿易は入超三億九千百八十四萬八千圓なり又金銀の一月以降累計は入超三億九千一萬三千圓なり（東京特電）

朝鮮教育新計畫

京城醫專の昇格未定

朝鮮總督府來年度豫算に計上せる教育費は約七百萬圓にして内新規施設の主なるものは京城に二十萬圓の豫算を以て高等學校一校を新に設置すると同時に師範學校を創立し元山大邱の兩地に中學校新義州及び京城に高等普通學校を各一校を增設して其設立地は不定なるも中等程度の農林學校を新設すべく農林學校以外は既に敷地の買收をなし來年四月開校の豫定にして夫々職員の任命發表をなし生徒の募集に着手すべきが前記京城に設立すべき師範學校は現在京城中學校及京城高等普通學校に附屬して開設しつゝある兩教員養成所を合併すると同時に本科及び豫科を置き内地に於ける師範學校豫科には尋常小學校及普通學校卒業生を本科には高等小學校卒業生を收容し將來小學程度の教育に從事すべき内鮮人教員を養成する筈なり尚ほ昨今問題こなりつゝある京城醫專の大學昇格は大正十一年に於て實現さるゝ如く傳へられしも同校の昇格に就ては未だ何等の具體的決定を見ず若し昇格實現せんか現在同等の位地にある京城工專京城高等農業學校又水原農林專門學校も勢ひ昇格を希望すべきは明かにして全部を昇格して綜合大學制度を採用するも現在の如く之が豫科に相當する學校存在せず漸く本年度に京城に一高等學校が新設せられんこする狀況の下に在りては之れ收容すべき學生を如何にして得べきか要は高等學校普及が先決問題なれば大學昇格問題の如きは朝鮮教育調査委員會の調査審議によりはじめて決定せらるゝの段取こなるべく十一年度に於て昇格の實現を見るべしこの説は未定なりこ聞く因に全鮮各道に於て中等以上の諸學校設立の分布狀態を見るに來年度より一校をも有せざるは全南咸北の二道のみなるが全南には目下私立高等普通學校ありて同校はなるべく官立に引直さるべく來年度の官立新設學校は大體上の如くなるが此外明年度に於ては京城府立高等商業學校の新設を見る豫定にて目下審議中なり外に同じく京城に公立高等商業學校設立の議もありこ之も著々準備中にて或は來年度より開校を見るべし（東京特電）

增師確定近し

内地師團の移轉

咸鏡北道方面の民情險惡の爲萬一の場合を顧慮し朝鮮に更に一個師團增設の必要を認め内地師團を移轉せしむるを可とするの案を立て齋藤總督より原首相田中陸相ご凝議の結果近く確定を見るべし（東京特電）

辭令（二十七日附）

任内務省參事官（三等）　休職内務監察官　山縣治郎（東京發電）

府令

府令改正法案を來年一月末提出する事に内定せり（東京特電）

教育調査會議題

專門學校以上の學校設置案

明年一月上旬より開會すべき臨時教育調査委員會議題を聞くに教育調査委員會に於ては朝鮮に於ける學校が現在專門學校程度に止まるを以て專門學校以上の學校設立を如何にすべきやを議題こし更に進んで其學制を如何にすべきやの問題を審議する順序なりこ

教科書調査初會議

一月十一日より五日間

二十七日既報の如く臨時教科書調査會は明春一月十一日より約五日間に亘り本府に於て第一回委員會を開催する筈なるが同委員會は教育調査委員會の職員の發表を見たる教育調査委員會に於て朝鮮教育令の根本的改正に關し審議の豫定なるが教育調査會は普通學校其他の學校の根本的改正に專ら從ひ本調査會は普通學校其他の教科書編纂に關する大體の審議をなす筈なりこ

根本方針の審議

小田幹事談

第一回會議は教育調査會の決定に從ひ教科書編纂の根本方針を決定せらるべきものこ思ふ又普通學校の學年延長に從ひ普通學校用教科書を如何に編纂するかが當面の急務である本委員會では相俟って最善の努力を盡す筈である。普通學校が内地小學校ご同樣になれば内地の國定教科書ご如何なる關係が出來るかも大問題である更に中等程度以上の各學校教科書を如何に編纂するか内地の文部省檢定の教科書ご如何なる連絡を執るかも考究を要すべきものである要するに本委員會では教科書編纂の大體の方針を定むる筈なりこ

租稅收納の實際（下）

水口稅務課長談

第二の旱害資金其他債務取立に關する農村の金融不況に就いて云ふ農村の經濟狀況は穀價暴落ご荷拂絶無の結果不況のドン底に沈んでゐるが歳晚ご共に地方的に當用の商取引があり多少物資は動き出してゐるので納稅資金の調達は必ずしも困難でない如く見受られるが豐年だご云ふので旱害資金回收其他昨年凶作の爲め延期された債務取立が一時出たので地稅徵收に大支障を呈するのは必然である。旱害資金を納稅者ごは必ずしも同人でないから支障あるまいご云ふ論者もあるか是は農村の現況を詳知しない人の言論で取るに足らない若し旱害資金を强いて回收せんこすれば穀價は更に暴落し取引は一層澁滯して恐るべき結果を齎さう。昨年凶作の爲め分の資金を借たものが本年は籾三石分を提供せねば其の債務を果さなくなる實情であるから折角の救濟も寧ろ人民の怨みを買ふ嫌ひがありはしないであらうか。此點では既に内務當局も愼重考慮の上其對應策に關し地方廳に適當の指圖をすること聞き及んでゐる。國家ごしては租稅を延期するこか納稅義務者の負擔を輕減する等の事は勿論許されないが納稅の苦痛を輕減する點に關しては絶えず研究し近く救濟の意味に於て殖產銀行をして資金を各道に散布せしむる事に盡力する筈である殖銀も既に穀物資金特別貸附の方法を執つてゐるが更に農村金融に對して適當なる方法を講ずる方針である。第三の民心險惡の結果、租稅の持參納入の良慣習を破壞したる事昨年の騷擾以來納稅を怠慢に附せんこする傾向ご直接徵稅の面吏員等が徵稅事務を嫌惡せんこする傾向の生じたのは事實であるが之は必ずしも獨立運動其他の所謂

不穩思想

の招來したものこは信ぜられず寧ろ世界思潮の惡影響ご見るが妥當であらう平北黄海の兩道下には時に不逞鮮人の出沒富豪の脅迫等の事實もあるが程度ではない然し此等の危險徒輩の出沒は郡面職員の行動を妨げ納稅者の納稅心理を脅威して久しく養はれた租稅の持參納付の良慣習は全く破壞されたのである要するに如上の事情の下に主務者こしては憂慮はしてゐるが

決して悲觀

はしてゐない唯郡面職員の熱心なる督勵に俟つ處至大であるが兎も角世人の豫期以上に良成績を擧げ得るこご確信してゐる、西北朝鮮斯くの如し況んや他道に於て其成績は甚だしく悲觀すべきものでないこ思ふ。

歳晚の海運界

歳晚に於ける海運界の狀況を聞くに米豆を主こし相當の出荷あり朝鮮郵船の如きは之れを前年に比し相當繁忙の由なれご内地航船の來航依然多く運賃は軟調裡にありこの事なり

總督府御用納

本府御用納式は廿八日午前十一時半より本府第二會議室にて行はれ水野政務總監より一場の挨拶ありたり

鐵道運輸規程

改正公布

鐵道運輸規程中改正の件は二十八日附府令第百九十九號を以て公布されたるが改正の要點は別項の如し

鐵道 運輸規定の改正

鐵道部長　和田一郎氏談

朝鮮の鐵道運送の規定は明治四十五年六月府令第百十八號の鐵道運輸規程の定むる所であつて從來は原則こして國有鐵道に適用し私設鐵道には其の一部分の規定を準用することになつて居た然るに本規程は制定後既に八年を經過し時世の進步鐵道の發達に順應せざるに至つたので之が改正の必要を認めたのである内地に於ても大同小異の規定があつて之亦制定後多くの年月を經たことであるから夙に其の改正の必要を感じて居たが元來此の種の規定は連絡運輸の關係上法規を統一するを便宜ごするので爰に内鮮滿の鐵道代表者が鐵道院に會合して統一的規程の制定に付いて協議し草案は鐵道院に於て起草することになり目下尚審議中であるが朝鮮に於ては次の理由に依りて其の決定を待つにいだち改正を爲さなければならぬことになつたのである

（一）現行規程は内地ご異り貨物規定に入るべきものを包含し今日の如く私設鐵道の起つた場合に於て各鐵道の狀況に應じ難きこご

（二）私設鐵道の運輸に關しては明治四十五年六月府令第百十九號の規定する所であつて運輸規程の一部分を準用して居たが爰に私設鐵道令の施行ご共に此の規定は廢止されたので鐵道營業法の全文を適用し併せて運輸規程も全文を私設鐵道に適用さるゝことゝなつたのであるが現行の規程は國有の鐵道に適用する爲に制定せられたもので不適當の條項多きこご

今改正の要點を揭ぐるならば

（一）營業法ご重複せる規定を削除せること鐵道が荷送人に對して貨物の種類及性質の明告を求むること及其の點檢を爲し得ること等は營業法第十條第一項に明定する所であつて運輸規定に重ねて規定の必要がない

（二）各鐵道の貨車規則に定むる適當とする條項を削除せること例へば客車の等級、乘車券の通用期間等の如きは各鐵道の狀況に應じ定むる方便宜であるが故に此等の規定は削除したること

（三）鐵道が運賃正算の支拂を請求し得ることゝせること鐵道が釣錢の準備に困まるので乘車券の發賣に時間を要し却て旅客に迷惑を及ぼすのを防ぐ爲である内地では以前から之を實行して居る

（四）運賃特約に關する規定を削除せること今は國有線に於ても特約運賃をやめて一般に公表した運賃に依ることゝなつたが私設鐵道に於ても個人的差別をさけ運賃定めることは出來ないことを必要ごするからである（未完）

面長優遇

京畿道の計畫

給與は最高楊平郡楊山面長の月額四十五圓最低廿五圓にして平均月額約卅圓を支給されつゝあるも

煙草專賣を實施しても決して値上はせぬ

今村專賣課長談

朝鮮の煙草專賣法は目下法制局の手に在り同法發布せらるゝや不明なるも法令發布後ご雖も差支なし一口に煙草ご云ふも現在百數十種以上の多種に亘れるを以て勢ひ整理せざるべからざるも標準煙草を要すべし法令の内容等は殆ご未決定なるも大體總督の聲明通りこなる自家用煙草耕作は當局も之を適當に認むべく荒刻も現在の煙草の價格は決して値上げせず寧ろ廉價を標準こし良品を供給するに努むべし

朝鮮貴族の陞爵

二十八日左の如く陞爵の御沙汰ありたり（東京發至急特電）

授伯爵　子爵　宋秉畯

授侯爵　伯爵　李完用

日支連絡の鍵鑰

間島地方隨所に日支親善　長谷川大尉の談

間島地方に出張中なりし軍司令部參謀部附長谷川大尉は二十七日夜歸城したるが列車中語りて曰く本年は例年に比して間島地方は暖氣なりこの事なるも目下零下十五六度迄氣溫下降し居れり豆滿江は一部結氷して人馬交通し居れるも急流の個所は未だ結氷せず駐屯部隊は寒氣ご匪賊ご戰ひつゝあるも元氣頗る旺盛にして軍紀嚴粛病兵の皆無なるは邦家の爲め慶賀の至りに堪へず

間島引揚 は著々實行しつゝあるも琿春地方に出動中なりし上阪大隊も二十七日を以て羅南に集結を終りたる筈なり治安維持の爲め鐵林將軍の率ゆる一部隊は琿春局子街龍井村頭道溝百草溝の要地に分屯し冬營する事こなりたるが嚴冬結氷期に入り赤色過激派に加擔の匪賊が活動を試みる事あるも各地に分屯を見る以上何等顧慮する處無しこ信ず不逞鮮人の

歸順者は 今猶陸續こして相繼ぎ歸順者取扱ひ所は終日門前市を爲し、係員は其應接に忙殺されつゝあり龍井村頭道溝附近谷地の水田は鮮人に依り巧に開墾され收穫も尠からず本年の作の如きは非常なる豐作にて昨今の相場一升に付き僅に十七錢なり米質頗る良好にして鮮内產特等米に比して何等遜色を見ず強ひて難を云へば多少砂の混入する位のものならむ支那は

防穀令を 實施しつゝあるを以て鮮内には絶對の輸入し能はざるべく支那人ご日本軍隊この間は頗る圓滑にして到る處日支親善日支協約を提唱せざるは無く右に關する張鎭守使陶道尹の布告は隨所に見るを得、又大庭軍司令官高島第十九師團長の諭告ご軍ご間島地方到る處に揭示され日本軍の威力徹底せるを見て坐ろに人意を强うせしむるものありたりこ云ふ

教育調査委員　（右）石鎭衡氏　（左）高元勳氏

京畿道廳御用納

京畿道廳にて二十八日午前十一時二十分職員全部會議室に會し用納式を擧行したるが工藤參與官の訓示に對し參與官の答辭あり十一時式を了れり

山田軍醫監視察

間島地方衛生狀況視察の爲め朝鮮軍々醫部長山田弘倫軍醫監は二等軍醫今野二郎氏を隨へ北鮮地方並に間島地方に出張を命ぜられ來る一月九日頃出發べく歸任は二十八日頃なりこ

辭令

元朝鮮總督府技手　鄕津友

叙正七位勳四等　同上　寺田恒太

叙勳三等授瑞寶章（各通）

赤池局長歸任

間島地方視察中の赤池警務局長は途中積雪の爲め一部の視察を爲す筈なりしも止むなきに至りたるを以て旅程を變更し廿八日午後六時十分南大門驛着列車にて歸任

赤井大佐旅程

參謀本部より朝鮮滿洲支那各地の視察を命ぜられたる同部の課長赤井春海大佐は三十一日特急にて來城元日は在城野本課長其他を歷訪し二日朝奉天により哈爾賓に出で更に奉天に返し北京、天津、青島を經て月末歸東すべし

神村高級參謀

朝鮮軍高級參謀神村正彦大佐は鴨綠江岸各守備隊の狀況視察を命ぜられ一月九日頃出發二月三日歸城の豫定なるが猶この機會を利用し琿春間島方面をも視察すべし

祭官昇級

京城神社祭官に對し三十一日附昇級行はるゝ筈にて如斯各部よりの昇級者は以下三百五人なり乃至三圓及特進三十一名に對し發表あるべし猶去る三十一日巡査部長以下三十六名に對し特別昇給ありたり

人事消息

▲齋藤謹三氏（京城府尹）二十八日午前九時四十分南大門發列車にて葬儀の爲め歸鄕せり

▲三浦濟吉氏（京城府内務主任）二十九日午後南大門發列車にて里山口縣萩へ赴き明年一月五日歸城の筈

▲和田秀來氏（野砲兵二十六聯隊附中佐）今回從五位に陞叙さる

▲相場策二氏（龍山衛戍病院附一等軍醫）今回正七位に陞叙さる

▲和田忠隆氏（同上）同上

▲李升鎬氏（總督府屬）廿八日夜鎭南浦、龍岡郡方面視察の爲め出張正月五六日頃歸任

▲山口安憲氏（總督府警務局高等課長）外務省ご打合せ其他の用務を帶び東上中の所廿七日夜八時南大門著列車にて歸任

▲今村武志氏（總督府專賣課長）專賣制斷行に關する用務を帶び東上中の所二十七日夜八時南大門著列車にて歸任

▲久保京管局長　風邪の爲め靜養中の處全快二十七日より執務

▲國友尚謙氏（警務局警務課長）二十八日朝釜山上陸十時急行にて北行（釜山電報）

天氣豫報

晴

財界變動の朝鮮產業に及ぼしたる影響

商工業界の打擊(一)

總督府商工課長 田中卯三氏談

貿易界概況

本年十月迄の朝鮮貿易額は輸移出一億五千四百八十一萬餘圓輸移入二億一千百三十九萬餘圓合計三億六千六百二十萬餘圓にして之を前年同期に比する時は輸移出一千七百五十一萬餘圓輸移入一千二百二十三萬餘圓合計二千九百七十四萬餘圓の減少を示し

出入の權衡 に於ては叙上の如く十月迄の朝鮮貿易は入超五千六百五十八萬餘圓を算し前年同期の入超六千五百五萬圓に比すれば八百四十七萬圓を減ぜり──四月迄は尚前年の好況を保持して旺盛を極めしが財界變調後殊に六月以來頓に減小するに至れり然れども今之を見るに輸移出の部に於ては朝鮮生產物の大宗たる米に於て百三萬石價格三千二十九萬圓を減ぜるも飲食料品に於て二百六十七萬餘圓、鑛物(鐵鑛、黑鉛鑛、鱧及び軟鱧を主とす)及び金屬製品に於いて二百六十九萬餘圓、紙類肥料牛皮其他雜品に於て六百六十六萬餘圓內地產及び外國產品の輸移出に於て五百萬圓を增加し次に輸移入の部に於ては穀類一千二百九十一萬餘圓、酒類及び毛織物の各八十一萬圓、煙草の百十二萬圓、麻織物の百十二萬圓、紙類百廿七萬圓及び雜品の七百九十八萬圓を增加したるに對し飲食料品百一萬圓綿絲綿織物類の三百六十六萬圓、鐵鋼類三百二千九百十二萬圓、金屬製品九十二萬圓廿一萬圓、船舶諸機械類三百廿四萬圓の減小を示したるものにして之等は主として財界變動以來取引上の信用破綻に悲く投機思惑の減退に依るものと思料せらる然れども本年の朝鮮財界は內地又は關東州の夫れに比し稍好調を保持し一般取引上紛糾を來せるものなりと雖も今日迄

破綻を生ぜ ざりしは至幸とする所なり今一二主要商品の取引狀況を概說せんとす

米穀類

米價は近年異常の躍進を示し殊に前年の凶作の結果を受けて仁川期米先物相場は本春五十圓臺の高値を現出したるが三月中旬財界反動來に伴ふ內地期正米一齊に暴落の影響を受けて月末四十四圓臺を割るの慘落を演ぜり五月に入りては雨不足に因る植付け懸念の

稍立直りの 模樣ありしが六月中旬降雨あり加ふるに內地市場に刺激を與へて氣配一轉し內地市場の安値を入れて十五日には二十三圓臺に急落し、以て又內地市場の低落に依りて何等顧念去らざる爲三十圓臺を反撥したるが七月中旬以降更に順調にして八月に於いては早くも鮮全鮮に亘り潤雨打ち續き天候適內鮮を通じ豐作を豫想せられ九月に入りては內地に於て六千三百萬石てふ未曾有の豐作傳へられ朝鮮亦豐作の見込確實となり從來見角買惜み勝なりし

農家の賣急 ぎに轉せることゝ相俟ちて相場は益下落し十一月中旬には遂に十七圓臺に瓦落し昨今米價維持策提唱せらる、に至れるが如き狀態にて三月以降米界は價格の暴落金融の梗塞其他財界の惡化に累せられて頗る不振を極め十一月以降新穀出廻り期に入るも例年の如き活氣を見るに至らず從つて鮮米輸移出高の如きも一月以降十月迄の累計價に百三十九萬餘石にして前年同期に比し實に百三萬石の激減を示せり今一月以降輸移出高を前年と對照せば左の如し

米輸出對照表(玄米に換算す)

月別	九年	八年
一	二〇二、二六八	三一四、五二三
二	二〇二、三六九	二一五、七七一
三	一九七、一〇〇	一七五、九二〇
四	一六三、九一七	一九八、〇五三
五	一二五、四三九	三一四、二三二
六	四八、二三八	二六一、四六四
七	七〇、二四九	二八三、二五八
八	一〇〇、二八九	二七四、〇九三
九	二〇、三五七	一六九、一〇八
十	一六五、〇六五	二二六、二四八
計	一、三六九、二四〇	二、四四三、六四一

以上の如く三月に僅二萬一千餘石の增加を見たるが一月十萬八千石、二月一萬三千餘石、四月三萬四千餘石、五月十九萬八千餘石、六月二十一萬三千餘石、七月二十一萬三千餘石、八月十七萬三千餘石、九月四萬八千餘石、十月六萬一千餘石の減少を見たり

對露通商條件

英國商務總裁の演說

二十二日下院に於て商務總裁ホーン氏は對露通商協約調印遲滯の次第を說明せるが勞働黨領袖アダムソン氏が對露通商の開始は目下の失業を救濟するに効果あるべしと述べたるに對しホーン氏は答て曰く英國政府が通商上の見地より露國の復興を策し且つ是を文明國の地位に列せしめんが爲に是れと通商を開始せんことを提唱したるは既に數ケ月前のことに屬す而して露國の如き大國と交易を爲すことは總ての通商國に取りても亦必要なり英國政府が對露通商開始に就て提議したる條件は左の如し

一、英國俘虜を悉く歸國せしむることの條件は多く實行せられたり

二、露國に敵對行動を中止し英國の利權に有害なる宣傳をなさざること

三、英國が露國に供給したる貨物及び勞務より生じたる債務にして未だ支拂ひを了せざるものは勞農政府が辨濟の責任ある債務として承認すべきこと

四、英露兩國双互に通商上の便宜を與ふること(倫敦電報)

南洋貿易救濟

當業者熱心に運動

南洋方面に於て戰時中販路を獲得したる我が生產工業品は經濟界變動の結果我が貿易業者に大影響を與へ各貿易業者は頗る窮境に陷り折角獲たる市場も再び失はんとする狀態なるを以て之が救濟策として南洋貿易業者間にシンヂゲート若くは新會社を組織し政府又は日銀より低利資金の融通を受け南洋貿易の復活を計らんとする運動起り目下熱心に當局に向つて運動中なり又一方馬來半島を中心とする南洋方面に於ける邦人護謨栽培業者も今春來護謨價格低落の爲め頗る悲境に陷り此の儘に放任するに於ては來春に至らば破產者續出せんとする狀態なるを以て當局に向つて救濟方を出願すべしとの議起り取敢ず投資額四分の一の融通方に就き南洋協會及び護謨栽培聯合會より當局に向つて陳情しつゝあるが近く具體的交渉を開始するに至るべしと(東京電報)

學校增設の方針

京畿道に於ける

京畿道に於ける明年度普通學校の增設方針に就き道當局者は語る總督府に於ては十一年度迄に三面一校の實現を期して居る道として、無論此の標準を以て方針として大體は豫定年度內に之の標準以上に達する見込である然し學校增設に就ての施行方針は地方人民が自覺的に敎育の必要を切實なる自覺をなし其結果設置の計畫を樹て來りたる者に對し之を承認する方針をとつて居るのであるから道として必ずしも九年度には何校十年度には何校の增設を必要とすると云ふのではない換言すれば或地方に於ける父兄が學校設置の必要を感じ校地なり校舍なり其他必要な設備をして其設置諸願方を郡を通じて申請することしても直ちに許可する譯には行かない臨時の設備のみでは駄目である眞ちに永久的の發展に堪へ得るか否かを查定して決定するので其間には今度新任された學校評議會員の意見等も充分に聽取しかくて設備も完全し且つ維持力もあり且熱心の度の強度なる地方より順次設立許可の方針を採るので

奉天より

◎襄に奉天省城小北門外に於ける中學校生徒の排日的示威行動に對し張巡閱使は是れが取締を嚴重にし一方各關係官廳にても專ら此の如き行動を再び演ぜざる様注意戒飭を爲したるは又も姬御前のあられもなう女學生一團が排日排貨の運動を起したるは多大の注意を拂ふの要有之事と存じ候

◎勿論是れとて直に終熄し表面何等の動揺なきかの如く見ゆるも是れを以て直に根本より終熄したりと見みは早計たるを免れず殊に學生が不穩の行動を演ぜし際は何等他に敎唆者のありたるが如き何者とも認むる能はざりしも今回の姬御前の運動には例により何等かの黑幕なるやこも見受けらる、は强ち吾人のみにあらざるべしと存じ候

◎或る宴席上赤塚總領事嘆じて曰く『困つたものは學者の敎育と不逞鮮人問題』と、され𛂞赤塚總領事の眞面目にて熱心且つ溫情を以てすれば不逞の徒と雖も漸次改心し來るは勿論なるべきが寧ろ總領事の嘆息は是れにあらずして支那女學生の排日運動なるべしと存候

◎昨年末頃より當地庶谷西宮氏等によりて計畫されつゝありし滿洲勸業會社は近來中央に於て多大の賛成を得近く創立の運びを見る迄に漕ぎ付けたるは同慶の極めて重大なるを諒解し進んで是れが成立に盡力すべく決定せし由盛し近來の快事と云はざるべからず候

◎而も右計畫に付いては南滿局にては本年古賀長官の視察旅行によりて大いに讃を啓きたる所なしとせず、幸ひに此の一事に止まらず廣濶たる滿蒙には尙ほ爲すべきの事業乃至改善を要すべき事業決して少なからず吾人は當局が是等の事業に向つて益々有望なる事業計畫も捨て、一顧みられざるの現狀にあり此の遂行に改善の方策を樹立されんことを切に希望せざるを得ず殊に近來の財界不況は吾等對外人の信用を根本的に覆へし金融は梗塞し資金は枯渇しを注がれんことを

◎吾人は襄に滿蒙毛織會社の製品に對し關稅問題より擬論して同會社の前途を危まざるを得ずと論斷せり這は單に滿蒙毛織會社の製品のみに止まらず最近大阪商船東洋汽船の大連寄港により石炭の搬出さる、もの及び朝鮮に於ける商業鐵石炭の販路の如きものに績を及ぼした、もの

ドして漸次內地撲と競爭の止むなきに出でんとしつ、ある而して其の採掘量の年々に比し增大せるに拘はらず消費量の減少せる乃至本溪湖並に鞍山の製鐵輸出の如き擧げて數ふべからず當局は此の際國外邦人の發展を策する上に於て一大英斷を施すの要あるは勿論の事と存じ候

◎年末に際し餘り面白くもなき事を並べるは吾人の希望せざる處なれども年改まると共に當局は帝國の國際的位置に考慮を拂ひ從來の弊を一掃するの快擧に出でられん事を希望せざるを得ず是れ即ち新年の御慶を申述ぶる以上に重大案件にては有之間

暮の西鮮

京義線地方を巡りて 南さり 景氣 ざり 不景氣

黃州管見(二) 中山生

同地の生命とも見るべき果實の成績は以上述べた樣な次第で此等が延いては市況に及ぼし目下の下落の程度は

先づ今のところ從來の三分の一と云つたやうな有樣で穀類は下るが地價は下るは農家の振はないのも決して無理ではない、農家のみ顧客としてる邑內の商店は云ふまでもなくその影響を受けてゐるから之れ又この地商店の振はないのも理の當然だらう先づ今のところは一時に成つたら活なした氣とつたことである

とりわけ尙ほ一つ面白からぬことはそれこそ火の消へたやう、內は地價の低落と穀價の暴落でこあるが尤も之はこの地のみにはならぬが兎に角農業を以て本位とするこの地方で穀價の暴落はこの大の穀物たるは云ふ迄もない、地價の低落によつて奇現象とも 謂ふべきは資產家の値打の下つたことである

先づ從前の限りにて二萬圓の資產家であるとするならば一萬圓位の値打になつてしまつたと云ふことであるそれは別段不思議でも何でもないこの地方に於ける資產家としては御かあるべき等での あることであるがそれは外でもない資產家と云つたところで現金を持つた物持ちやなくて大部分は地所を持つた地主と云ふだけに今の財界に地所が下落すればそれだけ資產が減ずる譯である而もそ

分が漂うて來るこそやう景氣が付かぬ

邑內にだ一つの料亭松月には盛んな時は七八名の妓共も居たさうであるが財界の不況と共に一人去り二人退きで退に今のところ一人の妓共も居なくなつた何か一面さ云つた時は唯一の機關たる料亭も次第くに寂れて行つて此様に際してそれでも忘年會には一る、邑內有志の忘年會には或る一人の美形がないこのことで何か面白くないと云つては料亭にだし一人でも添つてはと料亭に對して交渉はして見るが抱へる方は當局に抱へられるる方が棒が出來ないと云ふのでこの話しも途にはオヂャンになつて終つたこれは今のところ當州も女に縁想を盡かされてゐるといつてよい

海州歲末金融

海州地方は穀價暴落の爲め農家の一般買惜みの狀態にあり從つて今回の納稅は極めて成績不良なるより海州の支金庫は充實せず殖銀支店にては二十日本店より十萬圓の融通資金を仰ぎしこの次第なるも尤も昨今は穀價挽分小康の姿なるも更に出穀なく從つて穀物商連は資金の借入を爲さざるも以前に比し歲末の切迫に伴ひ幾分資金の移動あるの外金融界は左したる影響なく歲末金融は圓滑裡に越年するならん(海州)

やと存じ候敢て一般の反省を促し新時代の新要求に副ふの施設經營を見たきものと存じ候不一(奉天生)

水產試驗所敷地と委員

既報の如く釜山牧之島埋築地の敷地買收費三萬六千餘圓の中一萬五千圓は三ケ年に等分し年額五千圓宛總督府より支出する事に決定し殘餘の二萬一千餘圓は之を一般有志の寄附に俟つ事とし本田府尹並に香椎商議會頭は過日來委員銓衡中の處、愈左記三十一名を選び委囑する事に決せり(釜山)

▲委員大池忠助、迫間房太郎、香椎源太郎、坂田文吉、武久捨吉、石原源三郎、水野巖、上杉古太郎、佐谷嗣太郎、小林一郎、桐岡金藏、福島源二郎、中村久藏、櫻木竹雄、井上七郎、野方源次、林尙生、石木河井次、花崎讓次郎、伊藤庄之、大原作太郎、石谷若松、中村俊松、淺見、山田寅七郎、山本文尙守、朱友觀、吳南根、金璋璿、東松太郎

郵便局

目の廻るやうな 年賀郵便は年々殖ゐる一方

年末と云へば何によらず忙がしいものには違ひないがとりわけ忙がしいのは昨今の郵便局であらう、記者は半境郵便局の

現業場を覗いて見て加々にその忙がしさに驚いた加藤郵便局長を訪ねて、その狀況を聽かに聞くと左の如く語る──

念お正月も近づいて來た、何にしろ我々の仕事の一番忙がしいのは今日此頃であるは云ふ迄もない、今年は例年と違つて年賀郵便を局の方から取に行く樣にしたが年賀郵便の數が例年より多いか少いかは今のところではるから昨年よりは多いだらう、ソレから景氣が良くても悪くても變りのないのは郵便局の窓口だらう、こゝだけは他と違つて景氣が惡くても良くても少しも變りのないだけが面白い、だから窓口が忙がしいと云へない、昨今の忙しいことは手紙の窓口にでも忘れてゐるが殊に郵便局取扱の現狀は實際

每年增し て行くのである中々減りはしないが先づ

口で云へ ぬ位でその下人繁さが滯由な小包なを一度續て一時その忙しさが增して來る、例年によつて今年も中旬から手傳はしめることにしてゐるが今年は特に二十五名使つてゐる、おかげで餘程助かつてゐるが先づこれ位ならば成績は 『惡くない方だ』云々(平壤)

黃海道に羊痘

黃海道長淵郡にて新義州より移入したる綿羊は二日突然羊痘に罹り叉四日には長淵郡長淵面に十八頭に傳染し六頭は斃死せしも他は全部回復期に向ひつゝあるが長淵郡は五十六頭の羊を飼養し一時病勢猖獗となりたるも發生の原因は滿洲より仕入れたるが朝鮮に發生せしことこなるが朝鮮に於ける羊痘の病毒に依り撲滅の事を總督府より名倉技師を派遣し豫防消毒法を講ぜり(海州)

穴門交番請願

仁川府穴門外に於ける派出所設置の件に就ては白神萬田河野諸氏外有志連署の上請願書を提出せりと而して之が實現の曉は派出所の敷地其他の條件として所要の費用を負擔し一般有志の寄附に依りて直に建築に著手すべく準備中なるが明春早々には配置の運びに至るべしと(仁川)

石川商店總會

株式會社石川商店第一期定時株主總會は去る二十五日午後三時より安東公會堂に於て開會當期の純益金は二十一萬三千〇二十三圓六錢にして其の處分方法は左の如く決定したり(安東縣)

法定積立金▲四萬五千圓別途積立金▲一萬圓固定資金償却準備積立金▲五千圓職員以下退職慰勞及救濟積立金▲三千圓賞與金▲十三萬圓株主配當金▲年一割五分▲二千九百九十一圓二十錢後期繰越金

演藝案內

大正館 電話八七三 一月元旦より新春特別大興行 日米活動寫眞會社大作品 映畫劇 人情悲劇 春駒 全六卷 ◎新派悲劇 女は魔性 全五卷 ◎新派 岩見重太郎 全六卷 其他

黃金館 電話一六三七 一月元旦よりキネマ界、レコード破りの大評判 世界の眼 ... 緣 全五卷 [illegible]

喜樂館 電話五九七 有樂 一月元旦より 孤島の花 全五卷 ... 虎の足跡 四卷 ... 加藤清正公一代記 ... 井伊大老 全五卷

壽館 電話七八五 本町七丁目 ... ニコニコ會一行 新春の初開場

浪花館 電話一六〇番 ... 一日より開演 一行 ... 浪花座 電話三三八番

一座 本町五丁目 電車終點 ... 電話三八二七四 ... 九番へ

實母の忌服中に付歲末年始の禮を缺く 龍山元町二丁目 川島榮次

第五期貸借對照表

(自大正九年六月一日 至同年十一月三十日)

資產ノ部

請負付金	九、四〇二、四八三・一七
株式引受高	一、九四七、六三六・四五
組合出資金	八七〇、五八一・九〇
營業用什器	二二、〇一九・八一
所有不動產	九、四二一、二二九・八六
商品勘定	三四七、〇三〇・〇三
土木勘定	三、一一〇・〇〇
貸付勘定	四三、六五五・二八
貸掛金	九、一七二、四〇五・六二
假拂金	八二、八六〇・八四
未收入利息	四四、七四二・八四
未收金勘定	一〇、九四、一八・二五
未經過割引料	四六六〇・七三
未達勘定	三〇、〇〇〇・〇四
現金	三、八五九、三六四・九三
合計	二二、五八七、四七四・九三

負債ノ部

資本金	三〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
諸積立金	一八〇、〇〇〇・〇〇
借入金	七、三九二、〇〇〇・〇〇
社債	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
當座借越金	四三六七、七九四・〇五
保管金	四六五八九、七〇七・〇九
社員身元保證金	六二八八〇〇・七七
買掛金	六二四六七〇・〇〇
未拂配當金	九八七、七一八・〇〇
假受金	一一、一五、六三・〇〇
未經過利息	二、八八、一九六・五七
他店勘定	四、七、〇二六・四三
未拂利息	二四八、六六六・五〇
前期繰越金	七、一二九、四六五・〇七
當期純益金	六、一八八、〇八〇・三〇
合計	一二六、五一、八七〇・七四九三

損益計算

一金七拾萬貳千五百八拾五圓五錢 當期純益金
一金九拾貳萬壹千八百八拾六圓 前期繰越金
合計金百六拾貳萬四千四百七拾壹圓五錢
右ノ內
一金六萬壹千八百四拾八圓拾貳錢 法定積立金
一金拾萬圓也 別途積立金
一金五萬圓也 役員賞與金
一金八萬圓也 ...
一金六萬六千貳百九拾五圓也 株主配當金
...
一金六拾萬壹千九百拾七圓 後期繰越金

右之通リニ候也

東省實業株式會社

取締役社長 馬越恭平
專務取締役 內藤熊喜
取締役 庵谷忱
取締役 加藤定吉
取締役 松井小右衛門
取締役 柴谷保藏
取締役 中野初太郎
取締役 古城菅堂
取締役 周榮弟
右相違無之候也
監查役 堀獲人
監查役 土相謙
監查役 韓鎭龍
監查役 內田一
監查役 藤田與市郎

萬年筆修理▼ 白金付替
▼完全即時修理 ▼但し地方は到着後二日以內 ▼新品廉價販賣 ▼新萬年筆と交換に應ず
京城太平通一丁目 岩本出張所

贈答用組合せ文具寫眞帖 年末年始
京城本町 大阪屋號

下關市東南部町
回漕業 運送業 旅館業
㋕ 柏長本店
店主 秋田松次郎 內航 專用一六一二番
鐵道部 電話長三五一番

九州汽船株式會社下關代理店 對馬商船株式會社下關代理店
下關市西南部町本通五番地
向野回漕店
店主 向野榮藏
振替口座下關三六七三 電話長二一九 電略(コナノ)又ハ(ナコ)

營業品目
スタンダードコンパス、同上部分品、デブレクター、クロノメーター、クロノグラフ、バロメーター、テレグラフ、セキスタント、バロサイクロメーター、ナイトグラス、テレスコープ、アジマスミラー、アジマスサークル、ディープシーサウンディングマシン、同上部分品、シップロック、同上部分品、インディケーター、同上附屬品、船用時計、其他航海用測器械器具附屬品一式並に修理懸正檢定

拜啓 益々御隆昌の段奉大賀候 毎々格別の御引立に預り以テ隆盛に赴き居候段御芳情の賜と深く奉謝候 ... [illegible]
下關市西之町三十二番地
日本漁網船具株式會社
計器部
電話長一〇一三番 特長九一六番 振替貯金口座下關三〇八番

下關市西南部町(電話二四番)
海運業 新盛舍
取扱船
第二有田丸 八〇〇噸
英山丸 二〇〇噸
第一長州丸 九〇〇噸
第二長州丸 九〇〇噸

營業科目
石油節約劑エルジン 發賣元
山中印ミガキ石鹼
漁網防腐染料
下關市入江町一〇番地
湶水產商會
振替下關四六六〇番 電話九一二番

各地に特約販賣店募集す 其他特典あり御申込の方は詳細御問合せ下さい...
[illegible]

あなたはアリフレタ書式の受驗書で御滿足ですか

受驗と復習 小學全科勉强の仕方
(中等學校入學秘訣)
定價六拾錢 郵税十錢
本書は讀方、綴方、算術、歷史、地理、理科から主要學科について本の勉強の仕方、本當の試驗の受方を書いたのです。愛兒の中等學校入學に就て御苦心なさる方に本書をお勸め致します
發行所 東京市牛込區矢來町四番地 南光社 振替東京七七五七 電話番町二二四四

春陽堂發行
新案 當用日記
齋藤松洲畫伯 柳川春葉氏 考案
特色 紙質純良 製本堅牢 附錄完備 舊暦九星 模範文揭載 折返し表紙
壹圓三十五錢 送料十二錢
東京日本橋通 振替一六一七 春陽堂
全國書店販賣

父兄諸君
世界時臨 少年增刊 試驗に出さうな問題の講義
中學校 女學校 實業學校 師範學校
入學受驗準備號
[illegible]
受驗の秘訣
大懸賞 入學試驗問題解答集

我が政府ヤップ島への外人渡航禁止
比島氣象學者等入島を許されず
米大使の躍起交渉

米國大使館から我政府に對し南洋ヤップ島へ比律賓の氣象學者派遣方に就て頻りと交渉して居る此氣象學者はアフターフと云ひ氏は比律賓政府よりヤップ島に於ける

氣象觀測 を委嘱され二箇月前赴任の途次便船の都合で横濱に上陸した然るに帝國政府では同島に要塞を築造するに決した爲め自然外人の同島に入る事が面倒となりアフターフ氏も其渡航を許可されぬ事になつたので米國大使館では躍氣となつて我政府に交渉を重ねたが今の處では許可されさうもない

之に就て アフターフ氏は語る

『私は二箇月前にヤップ島に行つて居たならば彼の暴風雨の觀測も出來たことであらうに殘念な事を致しました正確な觀測機械を所持して居ますが如何に良い機械を持つて居ても荷物倉に投げ込んで置いては何の用も致しません日本政府が一日も早く渡航を許可して下さるやう待つて居ます』

と殘念がつて居た

尚内務省 外事課では何故か此事件に關しては固く口を緘して語らず係員は唯意味深長な微笑を浮かべて居るのみである(東京)

小學教員の優遇
一年現役で入營中は俸給額の八割を支給

文部省では豫て問題となつて居た小學校教員一年現役服務中その俸給の八割を國庫より支給する案を愈實行する事となり

大正十年度 の豫算に於て之に要する給費四十九萬八千圓を計上した之れは是迄師範學校の卒業生に限り六週間現役を認めて居たのを改めて一年現役を服さなし其代りに現職の儘入營する事を許し且つ在營中その俸給額の八割を本人に支給する事に決定した爲に其給支を國庫る譯である から町村に補助するといふのであつて之を

受くる資格 の方から言うと大正九年四月の入學者から始まる即ち大正十年三月卒業の第二部生から一年現役の法の適用を受くると同時に以上の制規の在營俸給を受くる事となるのである但し第一部生の方は修業年限が長い爲に大正九年四月入學の豫科生は十四年三月本科生は十三年三月の卒業から始まる譯である

家庭と婦人

女子教育改良(三)
運動服は怎う改良する?
仁川高等女學校長 藤井友吉氏談

舞踏 舞踏も亦一般に繊に躁せられて居る。その中でも大阪の清水谷夕陽丘などは誠に立派な成績である、其運動振から云つても相當多數なもので一曲踊り終つた時には隨分額に汗さへ見わてゐた。一方に於て體操遊戲では男子と同じ様な荒くれた運動を充分にやつて除けた女生徒が斯うした優美の極致とでも云ふ女性美を發揮する事は殆ど別人の様に驚異せらるゝ思ひがした。

運動服 運動服に就ては今度の女學校長會議でも問題になつたが今日何れの女學校でも生徒の服裝が運動に適しないと云ふ點から何とか改良しなければならぬとあせつて居るが、又一般に是認される様な完全な改良服は出來て居ない様である今日實施のものは次の數種類 に分かつ事が出來る。

▲第一類 上衣は普通和服元祿袖として袴だけを改める (イ)運動用の袴を制定する (ロ)普通の袴の裾を括る

▲第二類 特別の運動服を制定して運動の場合に上下共着替へさせる

▲第三類 運動に適する學校服を制定して學校では始終之を着用させる

右の中結局は第三類の制服に歸着すべきであらうがそれ迄は第二類の **運動專用服** の使用が必要であると思はれる。今日多くの女學校(自分の學校も其一つ)で行つてる第一類の服裝は要するに姑息の手段で、袴だけ改めたり括りたりしたとて上衣が袖長では運動には不自由千萬であらう、福岡縣立福岡高等女學校では運動專用服を用ゐて體操の時間には

襦袢腰卷 の外全部を脫がせて居るが生徒はその運動著一枚で如何にも身輕に快活に運動をして居た。同縣小倉高女でも同樣である。又大阪で見たりた庭球大會の選手なども總て運動衣の扮で立ちであるが故は彼程機敏な運動が出來るのである。

女學校の冬休

高等女學校では廿九日から明年一月五日迄冬期休暇に入るので廿八日午前九時半から終業式を行ひ校長先生から生徒一同に對して休暇中に於ける心得等の訓示あり

鷄卵の鑑別法
新鮮な卵は水の中で横になる
簡易な保存方法は籾殼が一番
宮内省技師 佐藤磯吉氏談

鷄卵の保存法も大抵は世間に知れ渡つて居て格別新しく述べるほどのこともない灰の中に埋て置くとかペンキを塗つて氣孔を塞ぐとかそれ等も珍しいことでは決して無い、殊に冬期には保存法も夏のやうに喧しく言ふ必要もないが強て言へば

籾殼の中 に鷄卵の細い方を下にし大きい方を上向けにして成るたけ冷たい、そして暗い處に置く樣にするが宜い、或學者は鷄卵の殼の汚いのを洗ふと保存に惡いと言はれるが私は正反對な意見である、勿論長い間水の中に浸すやうなことをしては惡いが微温湯で汚物を除去するのは却て保存に宜しい

ヂストマ の有無を殼の上から識別するのも素人には少し六箇敷いことではあるが概して殼に汚い斑紋などのあるものはヂストマのあるものと見て宜しい、破つて見て俗に芽と云はれて居る處に黒い點のあるのはヂストマである、是は他の部分に及ぶこともあるが多くはこの芽と云はれて居る處にある斯う云ふ鷄卵は

食べぬ方 が宜い併し世の多くの人が黄身に薄白い小さな輪のやうな圓座が出來ることを嫌だから食てはならぬと云ふのは甚だ間違つた考へで、圓座の出來るのは孵化する際に光線が射入すると斯う云ふことになるので食用とするには差支ない、又鷄卵の新鮮の度を知る最も容易な方法は

水の中に 玉子を入れて横になつて居ればそれは最も新鮮なものである、古くなるほど玉子は立つて來るのである併し古くても水面に並行するまでは食用として差支ないと思つて宜しく又破つた時に黄味が崩れて居ても臭氣さへなければ食用として差支はない

お正月の花
歡迎されるのは梅と福壽草など

新年用の花卉は温室やフレームや室の中で色々咲始めた其中で一般に歡ばれるのは梅の盆栽、石を伴つた福壽草または鉢植、西洋物でプリムラシネンシス又はシネラリヤ等である、栽培向では寒牡丹、寒木瓜など好み手輕な方では長命菊パンジー、アネモネの如き安物で間に合せる

◇高等とも云ふべき方面では蘭科のシプリペヂュームを始めカーネーション等を床に飾り時に或はシクラメンを觀賞する温室栽培中著しく多いのはシクラメンで之は近年俄が澤山取れて安くなつた結果である併し數の多い割合に佳品の出は少いやうである

◇挿花として蠟梅、[illegible]、櫻の[illegible]

間島と日本女
二百餘名の醜業婦が盛んに活躍して居る

間島一圓には日本人約八百名在住して居る最も多いのが龍井村の五百餘名局子街の百二十餘名頭道溝八十餘名他に百草溝、天保山市街に僅少の割合であるが八百名の半數四百名は各地の領事館員及醜業婦で占め殘る四百名は商業林業に從事して居るのである。醜業婦は主に熊本縣、長崎縣の女の本場

天草島原 が一番多く次に大阪、京都方面の女であつて彼等の分布を見ると龍井村の約百名局子街の四十名頭道溝の二十名が主なもので龍井村には二三十名の藝妓も居て日々絃歌の聲が寒い異郷の地に起り國戀しさの念に頭が一杯になつて居る日本男子を筆頭に支那人御座れ朝鮮人御座れで毎夜大入滿員の盛況を極め日本娘子軍醜を振つて居る絃歌の巷と云へば如何にも華やかに聞こゆるが酷寒の地の事だから紅い灯も見られない

一時間一圓 が普通でオンドル式の殺風景な色街である彼等の論落の徑路は内地の夫れと大いに趣きを異にして居る者が多い花代は線香式の醜婆宿つても身代無しの大勉強で娼妓は昼夜二圓仕切五圓内外であることが彼等の定客とも云ふべきは日本領事館員…其内でも領事館附巡査で中には一箇月貫切りの夫婦氣取りで歡樂を恣にして居る者もある其理由は月々百五十圓以上の外國駐在手當を支給されて居るが命懸けの土地柄丈取つた丈は使ふ主義で毎晩通つても百五十圓、非番の夜だけ十五日通へば七十五圓で濟ませるのだそうな恰度軍港地の娼婦を見たやうなものである

色街に喧嘩 が屢々起る處が日本軍が各地に入り込んだので平穩な粹な[illegible]つた事があるそれは一夜の快を得んものと日本の兵士が料亭に行くと最早夕暮から滿員で多くは領事館員が遊客だと判明したので兵士が酒の上で憤慨して曰く『君等は何時でも遊べる吾々は何時又機會を得るかも分らないではないか或は明日が此世の見納めとなるか分らない』と兎に角日本女の發展振には初めて訪れた同胞の心膽を寒からさずには置かない

撮影部員生死不明

去十六日朝十一時より淺間山に數回大爆發ありたり大森博士は二十五日夜下山し無事なるも二十六日朝六時頃に國際活動寫眞會社員撮影の爲め淺間山せるカタラ監督以下撮影部員全部生死不明なり(上田發電)

留置場で舌を嚙切る

[illegible]

釜山陸署の夜間警戒
廿七日の獲物

釜山陸署にては二十五日より非番巡査を召集し夜間警戒を開始せるが時節柄[illegible]

假政府員と稱する强盜
二名逮捕

[illegible]

平壤の浮浪者狩
三十三名檢擧

平壤署にては二十四日午前五時署員の非番召集を行ひ府内の不良浪者狩を行ひ三十三名を檢擧したりと(平壤)

北支那飢饉義捐金

一金三百圓也 齋藤總督
一金二百圓也 水野政務總監
一金拾五圓也 仁川 内海淑郎
累計金一萬七千二百三十一圓七拾九錢也

詐欺漢檢擧

平壤港町百廿七番地[illegible]

仁川署監劍會

仁川署にては廿六日午後一時より[illegible]

題
櫻井小學校尋常五年 川村富子

[illegible]

マスク
龍山小學校三學年 太田春子

私ハマスクデス。私ハ十一月ノ二十七日ニモラハレテ來テ居イデス。[illegible]

金扇銀扇

[illegible]

紹介

●大澤商店の特價賣出 [illegible]

京城府告示第二五號
京城府府稅特別稅條例第十三條ニ依リ大正十年一月一日以降附與スル犬鑑札樣式左ノ如シ
大正九年十二月二十八日
朝鮮總督府府尹 齋藤禮三
記
樣式省略ス

謹賀 近火御見舞
沼 京城南大門通五ノ八 木村商會 電話一三六四番

謹賀 近火御見舞
朝鮮土地經營株式會社

謹賀 近火御見舞
京城南大門通五丁目四 有田ドラック商會 滿鮮總本部 電話一五六七番

謹賀 近火見御舞
京城府南大門通五 誠鶴京城支店 電話三五九番

謹賀 近火御見舞
京城南大門通五丁目二 御成旅館 電話八四三番

謹賀 近火御見舞
河村千治郎 京城南大門通五丁目 電話一〇一六八 一七番

謹賀 近火御見舞
株式會社朝鮮商業銀行南大門支店

謹賀 近火御見舞
京城南大門外 白神洋行京城支店 電話長七七番 二五〇七番

謹賀 近火御見舞
京城南大門通五丁目 齋藤又吉商店 電話三一七番 一六番 二八〇番

謹賀 近火御見舞
三福堂事 朝鮮名産 平壤甘栗商 西成達治 京城南大門通五丁目 電話取次三二一九番

謹賀 近火御見舞
大井愛知堂 京城府南大門通五丁目十五番地 電話二九五二番

獨學自解 國語講義録
文部省檢定 [illegible]
日語獨習の一最捷徑なり 振替京城二[illegible] 京城本町 電七二一七 ウツボヤ書籍店

謹賀 近火御見舞
⑫ 明神工場 主 明神安藏 京城南大門通五丁目二十一番地 電話一六八番

謹賀 近火御見舞
內國通運株式會社京城支店
支店長 矢野菊松
專屬荷扱人 廣安號
代表者 北川源治

謹賀 近火御見舞
五房在家 權永熙 京城府南大門通五丁目拾八番地

今朝類燒の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉感謝候混雜中以紙上御厚禮申上候
大正九年十二月廿八日 京城南大門通五ノ二〇
高岡洋行 長電話一九六一番

今朝類燒の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉感謝候混雜中御貴名伺洩も有之やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
大正九年十二月廿八日 京城南大門通五丁目
廣岡藥店

謝類燒御見舞
大正九年十二月廿八日
追て左記の處へ避難致候 南大門通五丁目一九
輝松商會
滿鮮物產株式會社

今朝類燒の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉感謝候混雜中御貴名伺洩有之やも難計不取敢紙上御厚禮申上候
大正九年十二月廿八日 京城南大門通五丁目
名產商會 岩井幸藏

今朝類燒の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉感謝候混雜中御貴名伺洩有之やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
大正九年十二月廿八日
金物塗料諸油雜貨工具鋼類 帆布建築土工用品
村谷京城出張所 本店仁川 京城南大門通五丁目 電話七一一番 振替五九一番

朝鮮布教監督兼當別院輪番溪內弌惠師二女登美子孃儀豫而病氣之處二十七日午後二時死去被致候に付有緣並に知友諸賢に謹告候也
追て葬儀は來二十九日午後三時當別院本堂に於て執行仕候
十二月二十八日 南山本願寺別院職員一同

大正八年六月總督府令第四號中十九號即ち阿片取締令第四號に依る阿片のモルヒネ含有量二分以上三分未滿に對する賠…を以て公布されたり

演藝　▲一○黄金館　元日より新派…

上海僭稱政府の公債證書を持廻つて 强盜を働く一團
大韓獨立籌備團 十七名檢擧さる

▲京城府蓮建洞三一六宿屋業張膺圭▲同府洞三二宿屋業呂駿鉉▲同府御成町一一六兩班安鎭雲▲同府洞一一○兩班申奭煥外十三名

上海僭稱政府から公債證書を持ち來り京城を中心として南鮮地方に亘り大韓獨立籌備團と稱し大々的不逞計畫をなし居れるを京畿道第三部に於て探知し極力內偵中の處李敏軾、金成鎭、李哲求、金東鎭、安鎭雲等の五名が首謀者となつて大韓獨立籌備團を組織し團の基礎を鞏固にすべく軍資金の大募集に運動せるを發見し去十一月三十日府內御成町一一六安鎭雲宅に於て首謀者安鎭雲を手始めに論山郡其他の各地方に亘り總數十七名を漸次逮捕 した同團の內容につき聞く處に依ると前記五名は獨立籌備團の目的を達すべく先づ第一に軍資金募集の必要ありこし夫れには上海假政府の內情確認する要あるを以て同志の服膺主を上海に特派することに決定し同志中の呂駿鉉は假政府の外交總長呂運亨の親戚なるを以て駿鉉の

紹介狀を 持つて旅費三百圓を懷中し本年二月中旬出發せしめ服膺主は鎭南浦から船便で上海に渡航し呂運亨及び金九、洪濤等の假政府委員と會見し假政府の意見と方針を確かめ大韓獨立籌備團規則、新韓青年（雜誌）等の

不穩文書 の交附を受け去る陰四月下旬歸鮮し愈籌備團規則に基づき組織を計畫し漸次同志と語つて次の如く幹部の

顔觸を作 つた籌備團司令長鎭永澤、副司令安鎭雲、參謀長呂駿鉉、財務部長李敏軾、交通部長張膺圭、外交部長申奭煥等を選任し大膽の組織を了つて愈同志を募り一面に於て軍資金募集手段として軍政署、總司令官等の印章を彫刻し團の記錄及び團長の辭令書用紙を何れも

李敏軾宅 に於て作成準備を整へ安鎭雲、李敏完、蘇鎭賦ミ云つて享、金在洙、權寧萬の五名連行して慶南論山、全北益山、忠南…論山郡連山面高橋里農金裕鉉、金在燁方に至り大々的軍資金募集を開始した

調達方を 迫りたるも應ぜざりし爲め更に九月中旬募集方法を講じ手段にては到底目的を達し得ずとて安鎭雲宅に於て軍資金を提供せざる國民に對しては爆彈を投下すべしとの脅迫狀を印刷し配付したる結果、金在燁より千二百圓金裕鉉より五千圓の現金を强奪した張膺圭は假政府の額面

一萬圓の 公債證書を持參し資金募集の爲め奔走し居たる處を前記の通り十一月三十日御成町二六號安鎭雲宅に於て第三部の手に逮捕されたのが端緒となつて各地方に於て續々引つ捕へられたのである第三部にては取調べの結果政治犯及び强盜罪として二十八日京城地方法院檢事局に送つた

東宮御微行 葉山御用邸へ

皇太子殿下には去る二十七日午前九時御微行にて東宮御所御出門葉山御用邸に行啓遊ばされたり（東京電話）

衆議院開院式當日の 議員と高利貸
歳費を受取るのを 高利貸が待ち構へて居る

開院式當日の衆議院は勅參に依つて金ピカの大禮服が多くなつて政友會幹部席は山吹色の光彩に目も眩きばかり政友會の大禮服連を擧ぐれば中橋、野田、元田、床次の四大臣を筆頭に小橋、田中、薬の各次官、高橋翰長、松田、林、小久保各勅參に津野田少將は胸間に無數の外國勳章を燦然として輝かして居たのは申分がない之に反して野黨側は一人の金ピカを見ず犬養大臣禮遇、武富、河野、箕浦の前大臣連は申合せた樣に缺席となり此の間異彩を放つたのは無所屬席の井上角五郎氏の金ピカであつた開院式を終つて受付には歳費の受取で其の取立てのアイスが押しかけて居た（東京電話）

軍用鳩三羽 行方不明

大阪を發したる軍用鳩八羽中四羽は廿六日に至るも歸隊せざるが廿六日正午頃神奈川縣橘樹郡生田村高橋藤次郎方に一羽舞下りたる旨電報に接したるを以て中野電信隊より部員出張せり（東京電話）

小學校の教師に 過激思想宣傳
クロポトキン評傳を頒布

二十四日靜岡縣駿東郡中南部小學校にクロポトキン評傳と題する書を頒布せる者あり小泉村小學校に發見大騷ぎとなり沼津署にて各小學校に照會せるに何れも頒布を受けたる模樣あり頒布所は小學校以外にあるらしく差出人は固より不明なるも一關係の書籍を無代にて送附する如きは云ふ迄もなく何等か爲にする所あるべく或は純朴なる農村教員に過激思想を煽動する目的にあらずやと沼津署にては嚴重に大活動を開始せり（沼津）

速記符號の新聞
多大の勢力を持つて居る
英領コロンビアの新聞 朝鮮速記協會の創立

此の新聞 こそは世界中恐らく一番珍奇な最も新しい新聞と云つて宜しからう菊版十六頁の此の新聞は加奈陀生れの佛蘭西人の僧侶に依つて創刊されたもので其の發行部數一週間に四千部其の廣告料は甚多大新聞の羨望の的になつて居る珍新聞カンルーブス・ワーは全紙悉く速記符號を以て刷られ英領コロンビアのインディアンの間に配付されて居る

ものである彼はカンルーブスの印度人間に傳道しつゝあつたが其の傳道事業を促進する爲に小冊印刷物を作り其れに福音を記して其の

他の種族 間に配付した是が抑々の創めで彼は福音を印刷する際に當つて一つの難問題に打衝かつた夫れは印刷する文字を何うするかといふ問題であるが土語では迚も面倒臭くて印刷に附し難い然るに窮すれば通ずとやら遂に案出したのが最も簡單である所の

速記符號 を教へたことであつて斯くして出來た新聞が今日のカンルーブス・ワーであるが十人は言ふ長くして其の配達は遠くさうだ是を少し話を使つて居るさうだが朝鮮でも今迄は速記といふ者か餘り民間の會議などに用ゐられなかつたが先達公會堂で催された全鮮實業大會に於ては大村書記長の發案で是れも亦新しい朝鮮速記協會の

創立され たのを好機として同協會に依頼して三日間の會議を速記に取り同會でも亦新しい試みとして二百五十餘頁の原稿を僅に十日間に脫稿され是は既に印刷に附され是は勿論各方面の有力者に配付されたが是れからも追々民間の會合にも速記を用ゐることになるであらう

陞爵の恩命に 浴した李完用侯爵

優渥なる御聖旨に依り陞爵の御沙汰を發表は前項の通りである新侯爵李完用氏を廿八日陞爵の東京電報を齎して訪へば新侯爵は晴やかな顔で語る『優渥なる御沙汰に感激恐懼に堪へません……過日在東京の國民新聞社長德富猪一郎氏から陞爵の祝電を受けた時には夢想だも思はれませんでしたが、愈東京電報が入りましたか……全く感激恐懼に堪へぬ次第です朝鮮多事の今日、一層日本帝國の爲に將來の努力を爲し以て御聖旨に副ひ奉る覺悟です』

新侯爵李完用氏（右）
新伯爵宋秉畯氏（左）

恐懼に堪へぬ 新伯爵の宋秉畯氏

今朝在東京の一友人より廿八日朝我等二三の者が陞爵の御沙汰ありたる由の電報に接し意外に驚いてをつた所である何等功勞なき自分に對し今回伯爵を受け誠に恐縮してをる次第である

爆藥密賣の 主魁檢擧
門司水上署で

門司水上署にては去る二十一日夜下の關を根據とするダイナマイトの大々的密賣事件を探知し櫻井署長指揮の下に署員殆ど總出にて大活動を開始し苦心搜査の結果一少女の口より其の端緒を得其の首魁たる下關市新地七町生れ今川辰吉（四三）及び大分縣速見郡方止宿香川縣三豐郡觀音寺町生れ別府濱脇今村旅館滯在愛媛縣生れ大分商業銀行取締役三好庸行（三八）其の他共犯者兩三名を本署に拉致し目下嚴重に取調べ中なり（下關電話）

社會主義者 五名起訴

彼の日本社會主義同盟大會の際に臨監に留置せられたる五十餘名の中不法檢束を叫びて留置場を破壞したる帝大法科學生高橋外四名は起訴せられ其他は不起訴又は釋放となりたり（東京電話）

郵便課員競技會

京城局にては擧て郵便課員の競技會開催の處今回其成績を發表したが優良者は左の通りで夫々賞與を授することゝなつた

▲競技の種目
一、內地縣區分（百通一分卅秒）　大西幹入
一、大區分（百通二分卅秒）
一、鐵道區分（百通一分二十五秒）　神田爽夫
一、押印（百通三十二秒）　朴永完
一、全科を通しての優良者　神田爽夫、宮川健吉

電信郵便物 取扱激增

昨今京城郵便局內の多忙さは實に素晴しい狀態で年賀郵便の受配に繼越を合せ四十萬の多數に及び電報も亦本月中のレコードを破り總取扱ひ數一萬九千に達する盛況で局員は之れが爲め頗る奮闘中であるが二十七日午前四時三十五分より俄然各部の電燈消滅し局內は暗黑裡に總ての事業を停止せざるの止むなきに至つたが約廿分の後漸く點燈する運びとなつたが一時の混雜は非常なものにて時節柄大迷惑を感じ局員は口を揃へて不平を並べてゐた

東京の大火
百六十餘戸を燒失

二十七日午後一時四十分市ヶ谷八幡町九三西洋料理店大成軒及び今木尺八店の裏より發火し火は東南風に煽られて猛烈となり附近に延燒して百六十餘戸を燒失し同三時三十分漸く鎭火したるが近頃になき大火なり

名古屋高工生 紙幣を贋造す
五十錢札を肉筆で描く

廿四日愛知縣刑事課松江、山田、三谷の三刑事は名古屋高等工業學校二年生東武夫、常內忠雄の兩名に共に住せる名古屋市外千種町字內山の宿所より引致し取調べの結果同日夕方に至り紙幣贋造の犯行を自白せり右は大正七年來共謀して今日に至る迄贋造せる五十錢紙幣數百枚の多きに達せるも悉く肉筆にして愛知縣下のみにて發見せる分二百枚に及び居れり尚は本件に關し學校當局は全然右樣の姓名の者在學し居らず多分假名ならむといふ（名古屋電話）

龍山米商斬犯人の 大膽不敵な罪狀
二人共檢事局に送らる

愛知縣海部郡佐織村高草市加藤松次郎（三）東京府荏原郡品川町南品川四二一原二郎（二）の兩人が龍山元町二〇米穀商野崎松三郎を斬り本町署に檢擧訊問中なる事は既報の通りであるが加藤は前科三犯を有し本年四月永登浦監獄

出獄後は 木浦、平壤、公州方面を徘徊し七月京城に入込み京城京町猪隆製靴工場に雇ひ入れことして住込んだが前記野崎松次郎が相當の資產あるに目星を付けて時機を窺つて居たが決行の時至らず一旦京城を去り平壤、公州等を徘徊し十一月始め再度京城に入込竹添町奥山某方に居た時邂逅原と知己になり

松次郎方 を襲はんと計畫し短刀を懷に忍んで十一月廿六日加藤單獨で松次郎方に忍び入つたが松次郎が眼を醒したので矢庭に一刀を浴びせ一物を得ず南山裏手の巣山に逃走した其以前原と共謀十一月五日に强盜の目的で加藤は短刀原は棍棒を携帶して漢江通り一六植木屋丸山矢之助方に至り家人の多寡を調査したが目的を遂げなかつたので

鐵道公園 附近に待ち伏せ追剝をなさんとしたが良い鴨も掛らなかつたのである十一月十八日加藤原兩名共龍山界隈で兩刑事に發見同行される途中兩刑事を殺害せんと企て堤上に勝はんとして兩刑事に總付かれ三坂通り土橋の上で兩刑事を突き落し加藤は金刑事と格鬪中金刑事の一擊を左に受けて逃走した

其後兩名 共市內各所を荒し廻り西四軒町總督府屬人見氏外七所で衣類金品七十一點千二百九圓八十五錢を竊取した外本月黃金町鈴木莊平方の時計外四點窃盜に擬つたので本町署石川、郡兩刑事は被害搜査中右の中贓品の時計は寬勳洞三七掘成淵に賣却した事を突き止め同所で人相年齡等を調査テッキリ龍山米屋斬犯人と目星を付け搜査中十二月八日黃金町通りで加藤を逮捕した原は十二月六日窃盜現行犯で取押へられたのであつた彼等兩名は擧證で强盜傷人殺人未遂窃盜等の罪を犯して居た事判明廿七日檢事局に送られた

陋習打破の聲 「斷髮」の叫び
講演會の席上、惜氣なく 自ら一齊に結髮を斬る
儒道振興會員の英斷

陋習打破を絕叫して立つた慶尚北道英陽郡の儒道振興會分會主催の或る講演會の席上で澀らずも會場に充氣溢張すると共に場內に斷髮と云ふ

異樣な叫び が上るや立ち所に滿場總立となつて各所にチョン髷が四散しその光景は壯烈を極めたと云ふ、近來の稀に見る痛快な會合が催されたことがあるそれは去る十二月十八九の兩日慶尚北道英陽郡の文廟であつたが此日この儒道講演會は時節柄嚴寒の砌なるにも拘らず多數の聽衆詰々と詰かけ講士も又

眞摯熱烈な る雄辯に依つて、青々句々聽衆を魅了し頗る盛況を極めたが最終講演「舊世打破論」に移るや元來美風良俗の助長及び弊習打破の目的を以て廣く講士を全郡の儒生士交々演壇に進み舊弊打破の旨を徹底的に獅子吼するや聽衆拍手を以て之に答へ滿堂を壓して『斷髮』の叫び

騷然として 起り一時は講士も立往生の態であつたが講演を終ることゝなり賞竊氏を始め分會總務趙運容氏等名士九名即座に頭の頂きに蟠る名物の「結髮」を根元よりバッチリと切斷するや滿場總立となり途に場內の空氣白熱し至る處に斷髮は散つて宛も戰慄事の跡のやうであつたと云ふ近事

不逞の徒の 祈禱

…十勅…折禱一面に、昨日の頑陋今日自ら率起實行して以て徹底的に舊弊改善を叫ぶは近來の美事と云ふべく亦地方改良の爲め欣賀すべきことである

總督府の 御用納
所屬官署も

總督府所屬官署は廿八日午前十一時卅分夫々御用納式を擧行し本年の御用納をやつた總督府でも午前十一時半から各部局高等官及所屬官署の代表者が第二會議室に參集して水野政務總監の挨拶で御用納式を擧げ各部局では夫々同時刻に判任官連が御用納式を擧げ久しく病氣引籠中であつた青木庶務部長が病後の元氣ない顏で自動車を乘附け御用納式に顏を出したりしたが正午頃式を終り各所屬官署の代表者が聚む相に外歪の謀を立てゝ、歸つて行く府內もスッカリ浮氣分を濃くし文書課の或氏では電話で『ア、モシノ\〜更科ですか…大ざんを六杯急いで持つて來て下さい……』天井の…年會などが各課各係で催され初う暇る正月の氣分さへ見へてゐた

南大門通の 火事
全燒三棟八戸負傷三名

廿八日午前三時十分頃府內南大門通り五の一八名產商會岩井幸藏方から發火したが通報なく南大門消防隊望樓から發見現場に急行したが消火栓が凍つて活動を妨ける中隣家支那人理髮店に延燒する頃迄水し同時に死力を盡して消防に努めた結果日本建瓦葺二階家二棟七戸亞鉛倉庫一棟を全燒朝鮮建瓦葺平家溫突一戸（四間）を半燒して同五時五十分鎭火した附近は大建物多く一時は非常なる混雜を呈した原因損害に就ては目下取調べ中であるが同類燒家屋はペンキ塗の爲消火には隨分苦心してゐた又仁川府外村谷京城出張所主任某は貴重品類を携帶二階から人道に飛降り足を挫き旭町折骨醫で治療中消防手二名は打撲傷（輕傷）を受けた

妻を虐待す

市內本町三丁目中村裁縫店主人某は未だ獨身で居たが約一ヶ月前世話する人があつて廣島生れで淵繼よしの女（こ）を娶つて幾日かは樂く暮したが胸に一物ある中村は流轉の女に滿足せず之をダシに一儲けせんと內々妻へ居た其の頃自宅に出入する同職田中某が妻と馴れ〱しく言葉を交すを幸ひとして妻に對しては虐待し田中と密通したと云つては出刃庖丁を振り上げて家中を追ひ廻つた事は屢々あつ

素裸の泥棒
逮捕して下さいと 駐在所へ

新潟出稅喜多村鎌郎重態　喜多村鎌郎は廿九日名古屋興行を打揚げ歸京の途次伊豆修善寺溫泉に入りたるに突然腦溢血の爲め人事不省に陷り東京より妻女急行し看護につとめ伊丹師士又出張治療中なるも重態にて本復の見込なく未だ尚昏睡狀態を持續せり（東京電話）

長淵郡南面酒職下里生れ當時南陽郡僕之淵在住申根炳德（三八）は二月初旬迄の間黃金町星谷廣造方より洋服廿三外數百點千六百八十三圓を窃取したのを手始めに數箇所から數千圓の衣類を竊取し贓品は本町四町目內田古物商に賣却せんとしたが値段の相違から纏らず衣類を貪ふた僞社殘洞方面に持行く處を鍾路署須々木刑事に附けられ同方面で格鬪一名を逮捕二名を逸したが其後十一月廿六日旭は鍾路郡正根方に潛伏中を突き止め同家に逃たが旭は不意を喰つて素裸の儘逃走光熙門邊逃け延びたが寒氣に堪へず裸の儘光熙門派出所に逮捕して吳れと願ひ込んで來たら係官は犯罪事實を調査したが巧緻犯罪の事實を認めず其儘放還した越へて十二月五日須々木刑事は再び同家に潛伏中を取押へ目下取調べ中である

總督府から 救恤補助金
鎌倉孤兒院と救世軍へ

今回總督府より救恤補助金として三坂通鎌倉孤兒院へ金千圓、古市町救世軍へ金二千圓の下賜があつた爲め京城府廳よりは二十八日夫れ〲へ右の旨を通達して分配した

小火二件

廿七日午後六時十五分府內本町一〇五和洋雜貨商西川政七方から發火したが大事に至らず消し止めたが附近は日拔きの場所で一時は非常なる混雜であつた原因は溫突の火が座蒲團に延燒したもので損害五圓位の見込

▲同日午後十一時二十分鍾路四の九九古物商韓鎭奎方から發火し朝鮮建瓦葺一戸（三間）を半燒同三十分鎭火原因は溫突を焚きたる儘家人不在の爲め損害百圓位

本社優勝旗爭奪
全鮮歌留多大會
會費會則其他追つて發表

期日 新春一月十六日
場所 京城南山町梅の家

主催 京城日報社

◎某銀行の處分品
純絹 本場名仙と 新機 高機織

金融の必迫と織物業者の破產に因り出は自然有力なる商店に引取られ而も多數の品が世間に投げ出さるゝも大勢の然らしむる處也此處に發表をなす一本も交りなし本場名仙は地質堅牢と柄風の新進格好を保證せられ特別上製一反尺の七圓五十錢大ぎの品四圓八十錢と云ふ馬鹿値にて約三千反からみ織の新機高機織特製タッタ三圓五十錢と云ふ又とない四圓五十錢特製乙號き法外の捨ものは此際拾つて試す必要あり同感の方はハガキにて男女の別年齡と好みの點を詳細書いて東京市日本橋區木石町一丁目吳服問屋萬介商店宛申込ば極風呂吋呼に撰び一々信任保證附けて發送し必ず御滿足を得らる可

京城府告示第二十七號
來ル大正十年一月一日當廳ニ於テ新年拜賀式擧行候條同日午前九時三十分ヨリ同十時三十分迄ニ於テ府民一般隨意拜賀セラルヘシ
服裝ハ『フロックコート』若ハ紋付羽織袴トス朝鮮人ニアリテハ相當敬意ヲ缺カサル服裝ニテ差支ナシ
大正九年十二月二十八日
朝鮮總督府府尹 齋藤禮三

第一回決算公告
大正九年下季

貸借對照表

資產ノ部

未拂込資本金	一、二五〇、〇〇〇.〇〇
定期預金	一、二二〇、〇〇〇.〇〇
通知預金	五三六、八三九.二二
當座預金	二五、一一六.四三
仲買人身元保證金預ケ金	五四、六五五.〇〇
仲買人身元保證金代用證券	五五三、四五〇.〇〇
賣買證據金代用證券	二一、三六四.〇〇
假渡金	四、〇八〇.〇〇
假拂金	一、五四四.二〇
土地	四六、六〇二.七一
建物	五〇、四二九.九三
什器	六、八五一.二二
現金	一、八九一.三九
合計	三、一七四、七一九.〇九

負債ノ部

資本金	三、〇〇〇、〇〇〇.〇〇
仲買人身元保證金	一一〇、〇〇〇.〇〇
賣買證據金	二二、五八六.〇〇
利益金分配	
當期純益金	四二、一三三.〇九
合計	三、一七四、七一九.〇九

內
一金四萬貳千百參拾參圓九錢　當期純益金
一金貳千五百圓　法定準備金
一金參萬參千圓　株主配當金
（年八分七毛强ノ割）
一金六千六百參拾參圓九錢　後期繰越金

右之通リニ候也
大正九年十二月
株式會社 京城株式現物取引市場
取締役社長 釘本藤次郎
專務取締役 天日常次郎
取締役 富田儀作
同 和田常市
同 趙鎭泰
監查役 芳林徹
同 大池忠助
同 加來榮太郎
同 李柄學
同 芮宗錫
右調査ヲ遂ケ其正確ナルコトヲ認ム

第五十回決算報告
自大正九年五月至大正九年十月
貸借對照表（大正九年十月卅一日）

資產之部

土地	[illegible]
建物	[illegible]
機械	[illegible]
船舶	[illegible]
鐵道（可搬線路及車輛共）	[illegible]
電話及電燈	[illegible]
農具及家畜	[illegible]
什器	[illegible]
貸下開墾地	[illegible]
未納稅擔保	[illegible]
有價證券	[illegible]
同預金	[illegible]
關稅假納金	[illegible]
保證金	[illegible]
原料栽培資金貸付金	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收金	[illegible]
工場用品在高	[illegible]
原料在高	[illegible]
半製品在高	[illegible]
製品在高	[illegible]
有價證券	[illegible]
貸付金	[illegible]
受取手形	[illegible]
預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
金銀在高	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算

總收入	[illegible]
總支出	[illegible]
差引 當期利益金	[illegible]
再差引 內 所得稅其他諸稅引當金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
固定財產減價償却金	[illegible]
社員職工恩給扶助積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
株主配當金（年…割）	[illegible]
株主特別配當金	[illegible]
後期へ繰越金	[illegible]

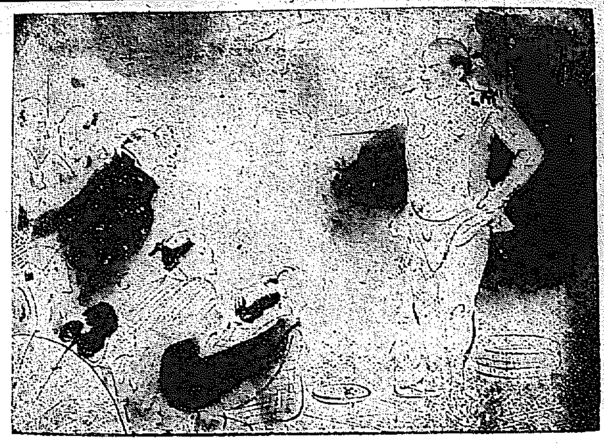
右之通リ候也
大正九年十二月
大日本製糖株式會社
取締役社長 藤山雷太
常務取締役 高山長幸
取締役 伊澤良立
同 澤村…
同 鈴木重臣
同 伊吹…
同 金澤冬三郎
監查役 星野…
同 指田義雄
同 岡村左右輔
右帳簿ニ照シ正確ナルヲ認ム

◎他に類のない 新事業
意外有利確實なる無資本の副業…大多數の人々か從來の…を全然異なる定評を限り…詳細はハガキで申込あれ
東京府下…谷町九百拾…番
岸上商社

慶安太平記

第五十六席　小金井芦洲講演

△『ヘエー大層能く御存知ですなお知己でも有ますか』○『イヤ、其んな譯でもありませんが此處へ來るご面白いから能く見て往くんですが、誰でもこの豆藏の評判をしないものは無い位で、それだから容易な事では皿廻しをしないんで、人がスッカリご集まつて仕舞はんければ商らない、大分人が寄りましたから今に始めますぜ』ザツ／＼ご囃し立てる、その中に一件の男　男『サア見物、皆静かにしなくつちや不可ない、お前達が静かにするていご、これから俺が一つ藝を見せてやるからな、ところでだ、俺の演る藝はな、お前達の氣に入るも入らないも、もうこれでお仕舞ひだご言ふところまで見てから許をしろ、好いか、藝に掛つてから一人でも動くご承知をしないから、藝の最中で歸つたり何かして動く者があるご、この長い竿で引叩くから然う思へッ、俺のやうな旨い先生が大道へ斯うやつて、汝達に藝を見せるのも時節だから仕様がない、然し見せて貰ふ汝達は幸福だ、俺のやうな器量の天下に卓越した偉い人間でも、時が來なければ、據ろないやなア、斯うやつて大道へ立つて居るその藝の眞理ご言ふものは、迚も汝達には解るまいが、宇治山の秋の月を見て、愁年の吉凶が分るのだが汝達は見事な藝だご思へばそれで好いんだ、それにな先月から今月へ掛けて斯うやつて旱魃が續いて一滴も雨が降らぬ、江戸の市中に住んで居る奴等はへらず口を利いてお天氣は幾日でも宜しうございお天氣續で結構でございますなッんて吐すが、人間の小命をつないで行く米を取る農業に從事する者は、雨が無いてんで、田地を耕作する事が出來ないご言ふんだ、で一つ俺が今日は人助けに此處で雨を降らして見せる、汝達の頭へザアー／＼ご思ふ存分雨を降らすんだから餘りの事だご涙を溢すな、これが田舎だつたら百姓が喜ぶんだが、江戸の眞中ぢやあ耕作には用がない、その代りにな、この暑い中へ雨を降らしてやるんだ些ごはこの雨のお蔭で陽氣も涼しくなるんだから好いが、そろ／＼始めるから今言つた通り、藝が始まつたら動いたり歸つたりしては不可ないぞ」ご一渉り群衆を見廻した、見物一同は其の言葉に呑まれて何れも凝ご聞いてをりまする　男『俺は一言言つて置くのを忘れたが、俺のやうな偉い先生でも怎な事をしてその日／＼の出來不出來で、秋刀魚の干物で一合飲んで濟ます日もあれば、鮪の刺身で一升の大酒を飲む日もある、そりや見物の錢次第敢て興趣に遊ばずご云ふんだ、好いか能く氣を付けて見てゆけ、それから俺の藝を無論只で見てゆく譯にはいかん、愈これでお仕舞ひご言つたら錢を置いて往くんだ、多少に拘らず皆な此處へ錢を抛れ、手許へ取りに往くのは面倒だからな、尤も貰つたつて別段に俺は有難いごは思やしない、錢を見せて貰つた禮心にお前達が置いて往くのは當然なんだから、今の間から懐中へ手を入れて、錢を出す用意をして置け……コレ／＼誰だッ、錢を攫つた奴、隨分遽てた野郎だな何も今攫れご言つたんぢやない藝が濟んでから攫るのだ、けれごも何も一日攫つたものを再び拾ふには當らないその儘打棄つて置け、サア愈それから錢を攫るのを忘れるな始めるから見落しのないやうにッ」ご亂暴なる口上を終るご、前方にあつた皿を取つて左の手で空中へ高く投り上げた

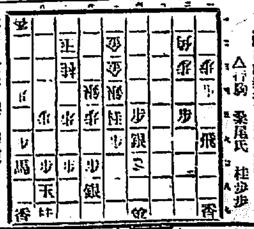


將棋新手合(五)

於京城黄金町三丁目二二五　濟呂木將棋所

飛香落　六段　△濟呂木光治(京城)
　　　　初段　▲桑尾銀之助(京城)

(圖は前號指了迄の局面)



△行駒　桑尾氏　桂歩歩

△一三歩ナル▲一五歩△同飛▲三三角△一四飛▲四六ミ△二三ミ▲五一角△四四桂▲六二金へ一一飛ナル▲六一金△二二龍▲八三玉(ト)△三三ミ▲六六歩へ四三ミ▲六七歩ナル△同銀▲五七ミ△六六銀(チ)▲六七ミ△七五銀(リ)▲七九銀(以下次號)

濟呂木六段講評

▲(ト)八三玉は危險なり此處六二角さ合はする可なり
△(チ)六六銀上り惡手なり此處强く五三ミさ指して敵の應手を試みる處なり
△(リ)七五銀の處も矢張五三ミさ指す處なり
▲前號掲載分ご相前後せしに付附言す

十二月三十日

舊曆十一月廿一日　▲木曜日　▲壬戌　▲二黒

▼二黒▲一事誤れば福德悉く身を離れ去る新事業に注目にしてすべし
▼三碧▲面倒な問題を持込まれ易く契約事の整はぬから新事業は凶
▼四緑▲行き詰りする事あり常業は利なるも新取引は難多し
▼五黄▲物事成就の日なるも急いでは失敗を招く衛生注意用心
▼六白▲信用を増すの日起業開店等固より企談婚約を結ぶも吉
▼七赤▲内に和合を保ちて何事も大成功に終る日大に進んで可なり
▼八白▲嘴に入れぬ事あり賦けに注意せざればしてやらる
▼九紫▲午前概ね沈靜午後躍らしく活躍新しき事業の計畫亦利
▼一白▲目的外れする事あり納まり惡くとも不平言ふまじき日

急告

マント、トンビ
バオーモヂリ
時價三分ノ一
五圓内外

在庫品約一萬着限り毛織物暴落に據り年末金融のため急處分いたし信用のため先づ實物見本ハガキで申込あれ

正十四金萬年筆無代進呈

無代直送す先着三千限り規定通り正十四萬年筆無代進呈

東京市京橋區北紺屋町一　輸出入品倉庫事務所

結核専門　古賀病院
九州線田代驛ヨリ四丁　電話田代五十番

軍隊拂下被服拂品

新來ラシヤ外套　同新古軍服　將校用被服　乘馬用革服　防寒具被服　毛布雜品

追々各品ノ品目在庫品特別廉價ニテ御用命ニ付何卒御用命相成度願上候

京城府北米倉町四五　村上商店　主　野口金次　電話光化門七三四番

猿馬印
しもやけ根切藥
手足耳のかゆみ、いたみ、ただれ、くされ、によくきく
全國藥店に有　定價三十錢　二十錢　十錢
本舗　東京日本橋區上槇町三　安川昇榮堂

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百四拾六萬圓

株式會社十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目　電話四二〇番　五八〇番　振替貯金口座京城八一四番

同　新龍山支店
京城府漢江通り拾參　電話五〇番　振替口座京城一八〇二番

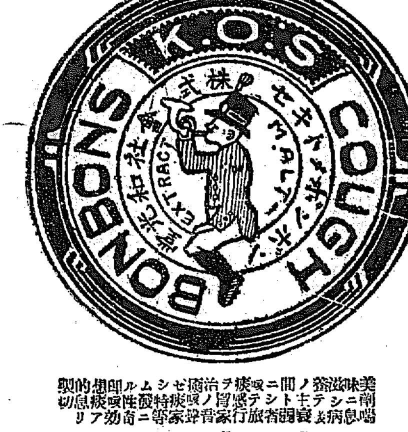
同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ事務代理取扱申候

宮内省御用達
兵庫縣西宮　山邑酒造株式會社釀造

發賣元　櫻正宗
山邑酒造株式會社京城支店
京城府竹添町二丁目　電話長八四九番　振替貯金口座京城一四五四番

滋養痰咳特効藥



美味滋養ノ間ニ咳痰ヲ治癒セシムル理想的製劑ニシテ殊ニ感冒ノ咳痰特發性咳痰息切喘息病ヾ演讀者旅行發音家等ニ奇効アリ

發賣元
滋養糖キノミール本舗
京城本町一丁目一五
和光堂京城支店
電話一九九番

全世界を擧げて
白化せんの

ホーカー液の盛況は眞に粧界の驚異たり!!!

日本に對して前述だけの盛況を呈しつゝあるホーカー液の勢力は全く想像以上といふよりほかはありません日本國中はもとより東洋、朝鮮、滿洲、支那を經て遠く南洋大陸の殆ど全部に染て遠く西歐の諸文明國にまで其影を認め得るといふ有樣で全世界の人々が液の愛用者となる時も決して遠からぬ將來にあらうとまで想像されて居ります。

從來化粧品として諸外國へ輸出するに至つた製品は極めて少なくホーカー液の如く内外の賞讃を高め得たものは殆ど其例のないことで如何に本品が優秀であり好評を受けて居るかの一證ともなるもので社交界に於ける紳士淑女はもとより何處の御家庭でも必ず一瓶づゝをお備へになつて肌アレ豫防のため清らかに美しい肌色を保つために朝夕の洗面後お風呂上りに必ず二三滴づゝお附けになるやう切にお奬め致します。

色白く美人となる――家庭化粧料

ホーカー液

朝夕の一滴、永久の肉體美を保つ
紳士淑女の伴侶必備必携の粧品

來るべき――
冬の肌アレ止めとして
御歳暮の贈答品としても

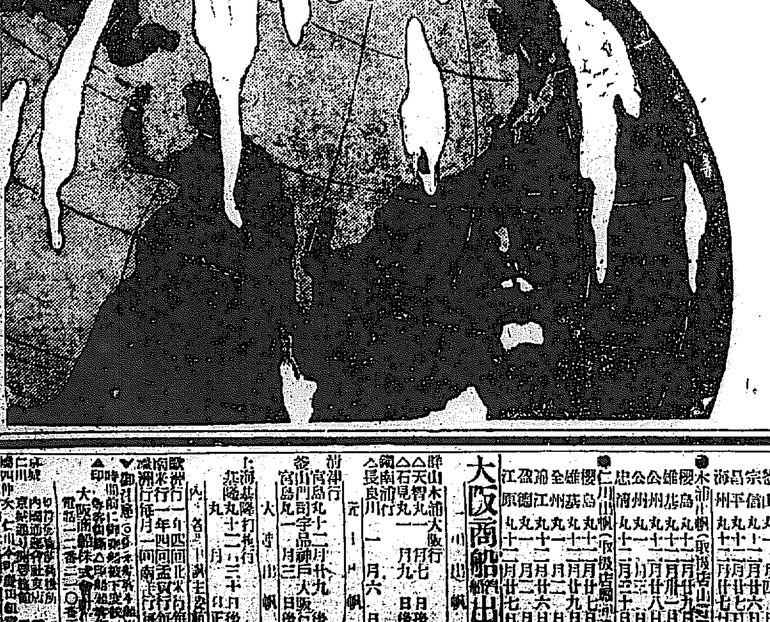
ホーカー液の効果は既に定評がある春夏秋冬お忘れになつてはならぬことは勿論であるが冬季のお化粧料として必ず一瓶お備へあれ
◆ほんのりと色白く美人となり
◆白粉トキ水に用ゐてよく
◆日ヤケ肌アレの害を絶對に防ぎ
◆紳士の鬚ソリ後の剃刀負を防ぐ

体裁の優美　持參に便利
萬人に必要　貰つて重寶
全くこれに限ります

全國到る所の化粧品店雜貨店藥店小間物店洋品店等にあり若し品切の節は振替又は三錢切手代用直接本舗へ御注文あれ定價大一圓十五錢中八十錢小廿八錢送料内地六錢鮮滿四十錢

東京神田和泉町
ホーカー化粧品本舗
堀越嘉太郎商店
電話神田一四三二、一四四〇、一四五六番　振替口座東京一五六番

ホーカー王子化學研究所
東京府下北豐島郡王子町　電話小石川三六三二、王子一一七番



日本郵船出帆
△大連天津牛莊行　高砂丸　濟州丸　花咲丸　[illegible]

共同汽船出帆
△芝罘大連行　第十一共同丸　十二月　[illegible]

尼崎汽船出帆
△群山、木浦、下關、神戸、大阪行　赤城丸　一心丸　陽江丸　[illegible]

互光汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、[illegible]

朝鮮郵船定期
[illegible]

大阪商船出帆
[illegible]

國務卿　ヒューズ氏
大藏卿　ドール氏
內務卿　ホノール氏

英國の失業者救濟

英國政府は目下全國に…失業救濟の目的に煉瓦積左官其の他同種類の技…數ゆる爲め五萬人の勞働者を募…る計畫を公にせり若し…

來る十一月伊太利ゼニスに開會さるべき聯合國首相會議に米國…非公式代表として列席すべしと信ぜらるマットミック氏の歐洲訪問の意味は疑問にして一般には次期大統領ハーヂング氏の代表として密使を帶べるものと目されつゝあり（倫敦二十四日發電）

鮮銀の安東救濟

支那商務總會へ四十萬圓

朝鮮銀行にては安東商務總會に對し數日前四十萬圓の救濟資金を貸附けたるが右は同地支那商の通貨たる鎭平銀の流失騰貴に關係より甚だしく今春二月商務總會は上海より百萬兩の現銀を借入れその急需を充し爾來七十三萬兩を償還せしも本月末日を期限とする二十七萬兩の決濟は同地目下の金融逼迫並に現銀の缺乏より見て到底見込みなく結局鮮銀に救濟を申込みたるもの・由にて同行にては今後安東の支那人間の商取引を漸次金建てとし不確實なる地方的通貨を脫するを條件とし二十七萬兩の償還に相當する四十萬圓を總會に融通したるなり尙ほその條件は期限大正十年八月末日とし金利は一割擔保は商務總會役員六十餘名の連帶責任となり居れり

不況の滿洲歲晚

日支の打擊交々影響す

大田鮮銀理事の談

大連より來城した大田鮮銀理事を訪へば氏は語る滿洲の歲晚は未曾有の不況狀態でカラく越年と云ふ譯である特產物は大手筋の打擊と內地からの注文薄で荷捌は良からず季節遲れの關係もあるが奧地からの出廻りも振はない最近稍見るべき

廻穀と資金 の需要あれど多くと云ふに足らない例の大連財界救濟資金は略五百萬圓を限度として放出する事となつてゐるたが最近の所約二百萬圓位出てゐる然し一般の金融は著しい梗塞狀態にある殊に內地人側の打擊の影響の及んだのと更に銀塊の暴落により支那側の窮狀甚だしくその響きは更に內地人側に來ると云ふ譯で困つたものである支那側の窮狀の一二の例を擧ぐれば吉林官帖の如き十二億吊文を發行したさうで……四十億吊文發行說もあるが……今頃まで金一圓に對し十二三吊文だつたのが昨今は八十文近くに暴落し

第二の留說 を出してゐる支那人の打擊想見すべしである營口の過爐銀は同地方の通貨となつてゐるが支那巨商の破綻續出で殆ど流通性を失はんとしてゐる安東の鎭平銀流失に基づく同地支那商窮狀も甚だしいも過爐銀なり鎭平銀なりの地方的通貨……多少弊害もあるが……の窮地に陷つた事は金建の確實な取引の普及を促進する風あり此點は喜ぶべしだけれど要するに各地共

疲弊の裡に 九年を送る際と見てもよい尙ほ銀の利下說は多少金利を整理したまででであつて吾々の日ふ標準金利の引下げではない、その標準金利の引下げは尙ほ財界の實勢推移を見た上で決すべきものであらう。

商取引不振閑散

住井三井支店長談

商況は實に不振閑散と云ふだけで私も最近に着任したのだが、かうも手も足も出ぬ實狀を見ると氣が滅入つて來る三井物產の取引關係を見ると廣い範圍に亘つてゐる米と粟は止めてゐるが機械、雜貨、綿布、石炭、木材、保險などその

何れの方面 を見るも面白からぬ現狀である當店も商取引は殆ど實需口のみに止め又相手方の資力信用により當分停止を求めてゐるのもある要するに回收の如きも無理に又峻烈に出てはよくない問題を起したりするので相成るべく手加減を加へて推移してゐるが先づ現在の如き商取引を續け漸を逐つてすべての方面に整理を加へて行くより外はあるまい尤も各銀行の

債務者に對 する態度も極めて寬大のやうだから彼是相俟つて歲晚も波瀾なく過ぎると思はる・尙ほ三井物產としては今後成るべく對內的の商取引からは手を引き主力を對外關係に注ぐ方針でその結果多少の批難はあらうが朝鮮の對內關係商買は必ずしも三井を多く要しない然も對外關係に於ては然らずと信ずるから左樣の批難は甘受しやうと思ふ

產鐵解散問題

明年に持越

賀田私鐵協會常務理事は曰く產業鐵道の解散問題は未了の儘越年する譯であるが總督府の態度と過般來城した岡村同社專務古賀有馬島田三代議士の朝鮮に於ける產鐵解散反對氣勢並に產業擴張と交通機關の關係觀より諸氏の產鐵解散に對する態度見解は大に與つて來たのであるそこに朝鮮に於ける解散反對の聲あり之等の結合は問題の前途に幾分の曙光を認めしむるのであつて予は決して悲觀はせぬ尤も產鐵解散決議の復活不可能とするも吾々の擧げてゐる私鐵解散反…

…鮮に對する氣勢は他鐵道の解散傳染を防止するに効少からず決して徒爾でないと信ずる

綿布清算完了

京仁綿布商間に於ける第四回辯合金受授は二十八日同組合樓上にて完了すべく關係者間に夫々配慮中なりしが既に豫定の事實にて金額も五萬圓程度なる故假りに一二問題となる商店ありとするも代納の方法により兎も角も無事完了すべき模樣なり

通貨更に膨脹

二十五日一億一千萬圓臺を突破したる朝鮮銀行券は二十七日更に增發となり一億一千二百餘萬圓となりたるが滿鮮の歲晚資金需要增加より來れるものなりと

實銀新課長

朝鮮實業銀行にては庶務調查方面を兼任せる峯尾取締役退任につき司事山口恒造氏調查課長たるべく又庶務は重役直屬なるも山口氏主として事務を視るべしと

諸株內氣配

市場納會後諸株持合の姿なりしも二十八日朝京取二十三圓の內外ありキく商氣配なるが銀行株の買物多く鮮銀親百十二圓同新十二圓銀親四十五圓五十錢同新廿四圓頃七十錢見當安取は地場買物の爲め當地にても十七八圓處にて賣買あり東新新は二十七圓見當みへらる

財界閑話

賀田直治君は常に紳士的態度を失はぬ人で決して他人の惡を曰はない▲從つて人事を中心とする色んな問題の紛糾に際して樂觀に傾くやうだ▲一訪客が光明方面のみを見るその性癖を詰ると▲君はさうでもないが唯口に出すと出さぬの差ですよと答へたさうな▲財界の越年もどうやら無事に經過▲すべては明年に繰越さる、事となつた▲十年の財界果して如何何分大患後の容態だから迅速な立直りは困難▲ボツく進んで行つて漸次恢復の外はあるまい▲財界閑話も本年はこれで擱筆年を改め筆を洗つて見へます▲末筆ながら讀者諸彥の多幸な迎年を祈る

大連株式特電

	寄付	止め
二十七日 建取當	三七、三〇	三七、一〇
建取先	三八、〇〇	三七、六〇

安東株式特電

	寄付	大引
二十八日 安取當	一七、三〇	一七、四〇
安取先	一七、〇〇	一七、〇〇

釜山正米特電

米主の態度強硬と內地不買同盟の影響にて注文激增と買煽りの爲相場暴騰を告げ一圓高の強氣三十四圓六十錢卸方廿三圓六十錢にて一萬八千六百叺の商ひあり大豆は十二圓にて五千八百叺の商ひ出來（廿八日）

群山正米特電

一月中限二十三圓六十七錢同末限二十三圓八十五錢現物は廿二圓五十錢見當なるが荷物極めて減少（廿八日）

（ミツワ家庭常識文庫九十二）

水戶黃門の歌

降る雪が白粉ならば。
お幸の顏に塗りたい

市川左團次談

雪も降らうといふ時候になりまして、大層お寒くなりました。此の雪に就いて、七歲の時に作られたといふ歌がございます。それは「降る雪が白粉ならば手にためてお幸が顏に塗りたくぞある」といふのでございます。此のお幸と申しますのは、其の頃光圀を育てる役を勤めて居つた老女の名なさうで、男まさりのきびくした女であつたさうですから、定めし容色の手入とかお化粧といふやうなことには、無頓着であつた爲に、子供心の光圀卿にも、そんな感じが自ら起つたのでございませう。併し現今では、誰樣も化粧法や美身法を大切になされ從つて理想の方法が研究されてありますから、其のやうな戲狀も自ら生れる必要が無くなりました。理想の方法と申しますのは、お化粧は先づ其の基礎とするところの、地肌から整へてかゝらなければ、水際立つた眞に生彩のあるお化粧の施せるものではないといふところから、たゞ今では知識階級の方々の間に、合理的の美身法が行はれて居るのでございます。それは、洗顏入浴の都度、日本人の肌膚に適する…

口市川松蔦曰く 眺め寂しい冬景色の中にあつては、分けても華やかな優しみを添へる香料の懷かしまれるものでございますが、それには一度試せば忘れられぬ香水として有名なるやうに精製されてあります品質優良の洗料として專門家も推賞しますミツワ石鹼を、

ミツワコンクレーに限ります本品は香料の本場たる佛蘭西物な…ミツワ化學研究所に於て、專門家が研究精製されました、三十倍の濃厚香水で極僅かで永く芳香を保つ逸品です。

發賣品目錄進呈　東京橘町　丸見屋商店

口市川蓮升曰く

…香料を外に缺かさず愛用いたし肌膚を外部から立派に整へますと同時に內部からの手當として、古方公開內容明示の責任ある名藥として知られた、ミツワ家庭藥中の、ミツワ婦人湯藥を常に持藥に服用する方法でございます。木藥を常用いたしますと身体の機能は健かになり、血色は活々と麗しくなります。

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

…寒さになりますと、風呂に入つて溫まりますのが、まことに快いものでございますが、斯うした度每に用ひになります洗料の容器は、ミツワ石鹼容器に限ります。見た目に感じが宜しいばかりか、材料が硬質の陶器で出來て居りまして、底の四隅に孔を設けてありますから、石鹼を溶し崩したりせず、いかにも滑らかです。錆が生じたり、

ミツワ緩下錠　總て便祕の場合　四十錠入 [illegible]　百廿錠入 [illegible]　三百六十錠入 [illegible]

京日案內

府告示第二十六號
大正九年十二月二十日施行シタル京城府學校評議會員選擧ニ於テ當選シタル者ノ住所氏名左ノ如シ
大正九年十二月二十八日
京城府尹　齋藤禮三

住所	氏名
京城府瑞麟洞一二八ノ二番地	[illegible]
同 苑洞一〇八番地	[illegible]
同 金町一丁目五一番地	[illegible]
同 茶屋町一〇番地	[illegible]
同 貫鐵洞一三〇番地ノ一	[illegible]
同 長沙洞一六五番地	[illegible]
同 [illegible]洞一六〇番地	[illegible]
同 [illegible]洞一六七番地	[illegible]
同 [illegible]洞二〇番地ノ一	[illegible]
同 [illegible]洞八番地	[illegible]
同 [illegible]町四九番地	[illegible]
同 長橋町五九番地	[illegible]
同 [illegible]町二一一番地ノ一	[illegible]
同 昭格洞一一八番地	[illegible]
同 瑞麟洞九六八番地	[illegible]
同 [illegible]洞六五一番地	[illegible]
同 鍾路四丁目一七〇番地	[illegible]
同 瑞麟洞五五番地	[illegible]
同 水下町一二番地	[illegible]

家寶 賴山陽 外筆 軸は五字至急讓渡し度し 御希望の方は電話二四二二番へ

貸家 高台官舍向引商 日本室十間洋館式設備 三十間 永樂町 閔商店

●ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

毛皮なめし 並に仕立 [illegible]

古本高價買入 是非御試し [illegible] 群書堂

三十倍の濃厚香水

PARFUM

MITSUWA CONCRET

僅に壹滴で強烈なる佳香を永く保有し
品位ある嫌味なき芳香の濃厚原料香水

◯ミツワコンクレー

定價 壹壜 金壹圓五拾錢

ミツワコンクレーは、單純な匂や調合の不手際な香や、或はアルコールを以て稀薄にした普通香水とは違つて、強烈な品位ある佳香の濃厚香水です、僅に一滴でよく人を魅する床しい馥郁たる芳香を放ち、而も永く保つて頗る優良なものであります、殊に本品は香料の世界的本場の佛蘭西で非常に賞美されてゐる純粹の香料を基礎として、之にミツワ化學研究所の研究にかゝる至純の芳香料を配合したもので、其濃度は普通香水の三十倍以上にも達してゐます從つて品位ある嫌味のない芳香は頗る強烈で、且つ永く保ちますから、多量に用ふる必要なく經濟的實用品として十分に賞讚すべき價値があります、眞に一滴よく馥郁たる佳香を放ち、而も強烈な芳香を有すると云ふのは品質優越した本品の特徵であります。

（現品縮寫圖）

ミツワ石鹼
ミツワ家庭藥

東京市日本橋區橘町四丁目
發賣元 丸見屋商店
化粧品、石鹼、香粧品、小間物問屋
[illegible]

10・2

品位あり

赤玉ポートワイン

歲末！年始！御贈答用として 七博士推奨の美味滋養葡萄酒 赤玉は いづかたの御家庭にても格別の歡喜あり

置けば置くほど品の良くなる赤玉

127

最上醬油

朝鮮仁川港

高杉醬油醸造場

◎着荷御案內
△ピアノ・オルガン
△樂隊用樂器
△蓄音器

（目錄進呈）
釘本樂器部
京城本町 振替 六八〇 電話 二一八三

調劑確實有效保證
大學病院採用
KAZEPIRIN
カゼピリン
熱 風
[illegible]

往診 自午前八時至午後十二時
宅診 （午後二時以後）
仁川仲町一丁目
壬生醫院
入院隨意
[illegible]

民選議員…
改正法案
政府は第四十四議會に貯蓄銀行…
…大條…は廿九日附總督府官報を以て發布せらるべく本府令は大正十年一月一日より施行の筈也…

[illegible]

曙（あけぼの）

徳田秋聲
（挿画）近藤紫雲

第三十回　温泉へ（1）

絢子の生活は其後間もなく急に一變して了つた。それは保養の爲に伊豆のある温泉場へ行つた事である。重い病氣と云ふ程のものは勿論なかつたけれども肋膜の方もまだ本當に治り切らないし、するから、少し早目だけれども、避寒する積りで暫く其處へ行つてゐたら可いだらうと、良人の辰衛が熱心に俯めたので絢子も其氣になつて、極めて暢氣な温泉場生活を其地で營むことにしたのであつた。

もと／＼餘り丈夫でなかつた絢子も、此一年半と云ふもの、良人の居ない寂しい生活に、始終氣を張詰めて來てゐたので、別に大した病氣もしないで過ぎたが、辰衛の離朝で心が俄に弛んだせいか、折柄世間に流行してゐた性の悪い感冒に罹つたのが因で、肋膜を患つて暫らく病床に呻吟してゐたのであつた。幸ひと絢子のは肺を冒されなかつたので、思つたほどには危險も伴はなかつたが、それでも肋膜を併發したので、完全な恢復期までには、可也の日時が費されねばならないと云ふ醫者の診斷であつた

「まあ海岸へでも行つて、暢氣にやつてゐたら治るだらう。それが何より良藥だ」然う言つて辰衛は頻に妻の保養旅行を説いたのだつた

それに彼女としても、それは惜しくないこともなかつた。良人と別れて獨りで、さうした温泉場の淋しい生活を始めるのも不安に思はれたが、しかし近頃のやうに厭なことばかり耳に入るやうになつては、苦勞も從つて少くはなかつたし、さうした類ひの生活から暫し解放されることも、亦望ましいことの一つであつた。且又、一方では長い間政治的生活を送つて來た父が、近年事業へ手を出して、其結果身の速滯で借りた萬惡の負債の爲に、近頃債權者から強く男の方へかゝつて來たことなどが、一番彼女の神經を惱ました問題であつた。そして、男と自分との感情が、あの洋館の一件以來、どうしても解れないでだん／＼妙にこぢれて來たことなども、彼女を一層困難な立場に陷れたのだつた。家政や何彼のことについても、お須磨が次第に權利を握るにつれて、彼女は最早絢子の下手になつてゐなかつたのみか、素直な絢子が口惜し涙に暮れるほどの、傲慢した態度を時々取ることすら珍らしくなかつた

さうした一切の係累から、暫くでも離れてゐるよう、と絢子も心に思つて温泉場行きを決めたのであつた。初めは辰衛が送つて來て、乳母のお徳が子供を伴れて付いて來たのであつた

辰衛は二三日樣子を見ると、直ぐ東京へ還つて行つた

『私二週間もゐれば澤山ですから、餘り寒くならない中に歸りますわ』

辰衛が歸京すると云ふ日に、絢子はそんなことを言つた。眞冬になれば避寒客も交混むし、留守にして來た家のことも彼女は氣になると云ふ風であつた。

『それつばかし？それぢや、お前避暑に來て、逃げ歸るやうなもんぢやないか。それに、病氣の方もまだ靜養を要するんぢやないか。まあ可い、一月でも二月でも居られるだけ、ゐたらどうだ』と辰衛は慰め顔に言つた。

『ね、でもそんなに長くゐる必要はありませんわ。二週間で私澤山』

『それあ、絢さんの隨意だが、何しろ肋膜と云ふやつは、お前が思つてるやうな生易しい病氣ぢやないんだからね。此上にも用心しないと不可ないよ』

『それあ然うかも知れませんけど、私自分の體のことばかし考へてもゐられやしませんわ』

絢子は屈托さうに眼を俯せて俛いた。

『また何か、實家の負債のことでも氣にしてゐるのかね』と辰衛は些と顔を曇らせた。

『い、え、そればかしでないのだけど』

然う絢子は言つたが、心では『良人は何も知らないんだわ』と思つて、それきり何にも外のことは言はなかつた。

秋風吟

○この川の水女が打ち興じ渉りゆく温突の畑むら／＼と雪に止みなく　色角子

○老船頭皮手袋で己が裘へと見せきます沈没船の檣が北風の汐に逆つて居る　貝紋

○勞働者の勞働人が人數と任せてゐたり冬期の皮帯おろかにもしめ出する　…二二二五…

新刊紹介

▲日華之實業（十二月）　二十錢　京城旭町五番町北翻譯局

▲千代田（十二月）　月刊の俳諧雜誌　二十五錢　東京神田橋本町共吟社

硯（すずり）

△一町エム子さん曰　この頃の行ひは何んですか　お友達にもよりましょが貴方としてあまり輕率ですよ貴方の將來の夫たる人は正直にして貴方が信じて嫁ぐに足る人です。淋しい家庭の人と成る日を待つて居られますに、（批評すき女）△江原道の御方へ（小作によりては手數く濟ますこと出來ます一應郵便全部拜見したる上御相談しましょう（京城江頭代書所）△私は二十二日の夕方本町瓦斯會社前の京品引換所で外套の右のポケットに入れて置いた財布を盜まれました勿論私の不注意の爲ですが其處から二間と離れぬところに巡査が居るのに一分間の間に…他人から頼まれた大金と私の金と賠償りな實に困り［illegible］

川柳　剣花坊選

先生

○大邱　竹森生
先生と云へば按摩はエヘヘなり

○忠南　春帽生
わからないことみ先生々々

○忠南　紫雲堂
先生と云はれて少し身を反らし
評、原句には『先生と呼ばれてぐつと反りかへり』とありました

○仁川　たみ子
先生の膝のあたりへお酔漢
雷鳥を上女先生ほめてゐる
評、原句は『雷鳥に似て女先生よくしやべり』とありました

○京城　貞子
先生こいはれて悪い氣にならず

○安義　雅二
先生と云はれる方が年が下
評、原句『先生さいはるゝ方が年が下彼女』とありました。それでは一寸意味いでか難す

○金泉　胴尺坊
先生は辛辣色を黒と云ひ
評　ちよつと面白いですが、『黒と云ひ』を『黒にする』としたら少しは句に品が附くかと思はれます。年併原句も捨てて惜しいので採り揚げました。
先生と崇めた人に殺される
評　原句は『殺られても先生と崇めて居り』とありましたが竹蛇な句延びがして、何にもなりませんから、斯う直したが、こんな籠句も時には好いですが、詩としては少し蔬菜がなければなりません。勝手です、悠略です。

○京城　赤ン坊
衣食足つてや、先生が出来上り
評　原句に『や』が『まづ』とありました。それでは説明だす。『や』で可笑味が加はります。

五の日十の日會句

浮雲　撰

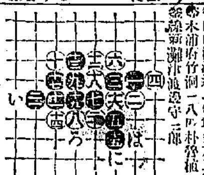
○クリスマスの會に の裝飾の一夜の男女

明るさ掃かるゝはゆづり葉［illegible］

第三回 四海 聯珠檢勝案 正解發表

第三案

㊁他に來るも同じ
㊅㊇ならば㊉と打ち白㊅ならば㊁㊂ならば㊇㊆
白『い』に良止にすれば㊆にて四四の勝
㊆㊈ならば㊁にて㊆及は『』の兩勝
㊆『に』ならば㊉㊈㊆其他ならば四追勝（高橋淡玄）



入賞者

▲一等　平壤泉町二〇［illegible］　▲二等　京城本町二ノ二　市村方［illegible］　▲三等　龍山漢江通二〇　武多方三四子　▲四等　木浦府竹洞一八　朴登植　▲五等　京城新瀬淵［illegible］

登記公告

一株式會社漢城銀行社債ノ登記ハ社債ノ總額金五拾萬圓、各社債ノ金額百圓、社債償還ノ方法及期限利率年八分、大正九年拾貳月拾九日ヨリ毎年六月一日及十二月一日ニ據置キ其後毎年六月十二月ノ二回ニ年五萬圓宛償還シ大正十一年十二月一日迄ニ全額償還スルモノトス但隨時償還ヲ爲スコトアルヘシ、各社債ニ付拂込ミタル金額一全額

一株式會社朝鮮拓殖株式會社ハ第一回增資本金五拾圓拂込各新株ニ拂込ミタル金額［illegible］

大正九年十二月二十一日登記

京城地方法院　水原支廳

汽車時間表

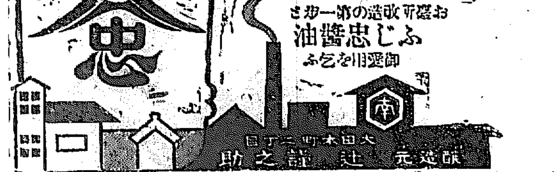
［illegible］

てんかん　子供のヒキツケ
は永年の病も自宅で最も早く治す
眞藥を無代で數伊切手三錢送れ
名古屋市中區南小川町　救生館

無効藥價返金ス
ぢ

七日分金壹圓　送料十錢
切れぢ、あなぢ、だつこう、いぼぢ、出血、よこね、かんそう、しよかち、りん病、ばいどく

注意　ぢノ手術ハ肺病ヲ來ス恐アリ又子孫ニ遺傳ス他ノ外用藥下痢劑ニ非ズ
切らずやかずに根本的に呑でなほる家傳
梅毒丸　壹圓七十錢
湖南本舗　肛門藥商會


お臺所の改造の第一歩と
ふじ忠醤油
御愛用を乞ふ
商標　忠
醸造元　辻謙之助　大田本町二丁目

設計監督　中村建築事務所
京城蓬萊町四丁目　電話一九七七
大連山縣通一〇二　電話一〇四五
東京麹町區内幸町一ノ六　電話新橋二七五六
朝鮮銀行建築顧問　工學士　中村與資平
獨逸工學士　アントンフェーレル
工學士　久留弘文
技師　岩崎徳松
工學士　宗像主一
技師　船曳李介

◎歳暮大賣出し◎
○明太の子百匁金拾五錢より各種
○カラスミ、カラスミ粕漬
○明太の子カラスミ同粕漬粕漬　珍味品
○本場みかん、塩魚、干魚、類各種
右卸賣直段ヲ以テ小賣ニ提供ス
貿易商　京城南大門通市場　岩城商會　振替京城一〇〇六番　電話長八四二番

資本金壹千萬圓
頭取　安田善三郎
株式會社　百二十銀行京城支店
京城本町一丁目
電話長五八番　振替貯金京城一一九四三番
銀行一般の業務悉皆御便利に御取扱申候
爲替取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地に有

優良清酒

花の郷　ハナノサト
品質の醇良は値段の格恰こに相俟つて今や我嗜好界に白熱的歡迎を受けつゝあり
仁川　吉岡酒造場

特價品
品質　純毛上等絲黒背メルトン絹裏付
體裁　東京一等裁縫師ノ特別入念仕立出來合ニアラズ時價七十三圓也
備考　地方ハ見本御呈注文ト同時ニ御台物寸法御通知被下度候
長インバ、オーバコート　金五十九圓　均一
京城日報社代理部
電話長六〇〇九番　長二七四八番　振替京城三〇〇番

イケダ小兒内科病院　池田季雄
京城三越呉服店前へ入る旭町四丁目　電話（病院三三四番　自宅二〇〇番）